

かんたん ガイドブック

かんたんスマホ



基本操作を
覚えましょう

主な機能を
使ってみましょう

オススメ機能を
使ってみましょう

その他にも
こんな機能もあります

知っておいてください

**このたびは、「かんたんスマホ」(以下、「本機」または「本体」と表記します)を
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。**

ご使用前に本書をお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

見て覚える「使い方動画」

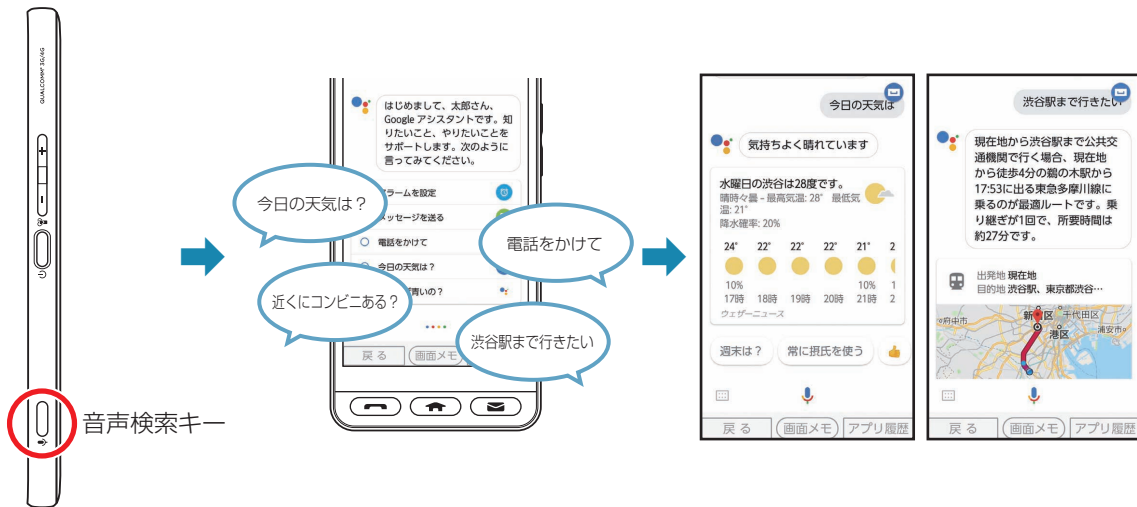
本機でできることや、基本操作、便利な活用方法などを動画で説明します。
パソコンで使い方動画を見ながら、本機で操作の練習ができます。



パソコンから以下のURLにアクセスしてご利用ください。
<http://s.kyocera.co.jp/ks/>

話して便利「音声検索」

操作方法がわからなくても、本機に話しかけるだけで、いろいろな機能を使ったり、さまざまなことを検索できます。



画面点灯時に、音声検索キーを強く押します。

調べたいことや、やりたいことを本機に向かって話します。

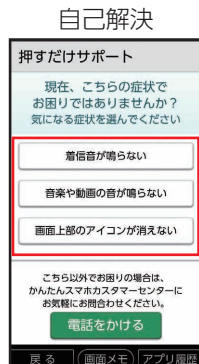
検索結果を表示したり、機能を起動させたりできます。

手軽に安心「押すだけサポート」

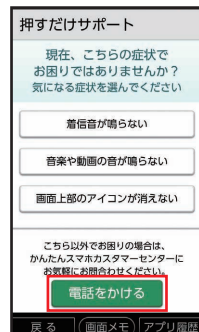
本機の調子がおかしいと感じたら、「サポート」アプリで、症状を診断してみましょう。
自己診断で解決しない場合は、かんたんスマホ カスタマーセンター（通話料無料）がご対応します。
押すだけサポートアプリは本機のトラブルをサポートします。



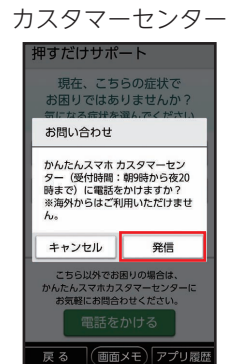
ホーム画面にある「サポート」を軽く押しましょう。



本機の症状が表示されるので、気になる症状を軽く押ししてみましょう。



症状が改善されな
いときは、「電話を
かける」を軽く押し
ます。

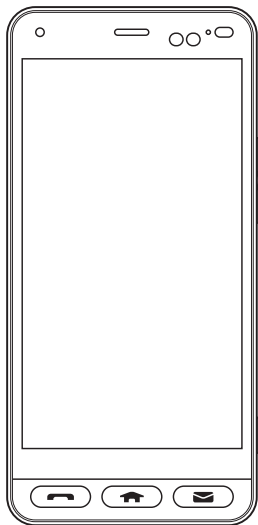


「発信」を軽く押し
ます。
かんたんスマホ
カスタマーセンターに
電話がかかります。

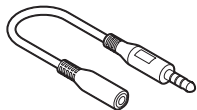
・詳しい操作は「押すだけサポートを利用する」(▶P.95)をご参照ください。

お買い上げ品一覧

ご使用いただく前に、下記と同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体



- ワンセグアンテナ（試供品）
※ワンセグアンテナは防水／防塵性能を有していません。
- かんたんガイドブック（本書）
- 保証書（本体）

以下のものは同梱されていません。

- ACアダプタ
- イヤホン
- USB Type-Cケーブル
- SDカード

- 電池は本機に内蔵されています。
- 付属品／その他オプション品につきましては、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先（▶P.165）までご連絡ください。
- 本書では、microSD™メモリカード／microSDHC™メモリカード／microSDXC™メモリカードを、「SDカード」と記載しています。

取扱説明書について


かんたん ガイドブック(本書)

本機の基本的な使いかたを、やさしく説明しています。
本機を安心して便利にお使いいただくため、必ずお読みください。

取扱説明書

さまざまな機能をより詳しく知りたいときは、下記のウェブサイトへ接続して、取扱説明書をご覧ください。

本機から

ホーム画面で[Yahoo!] →  →ブックマーク → [Y!mobile] → [オンラインマニュアル]

パソコンから

<https://www.ymobile.jp/lineup/kantan-sumaho/support/>
(PDF版もダウンロードできます。)

本機のカメラで右記のQRコードを読み取っても接続できます。



京セラスマホ教室

本機の基本的な使いかたを、練習することができます。
・ホーム画面で「京セラスマホ教室」を軽く押す

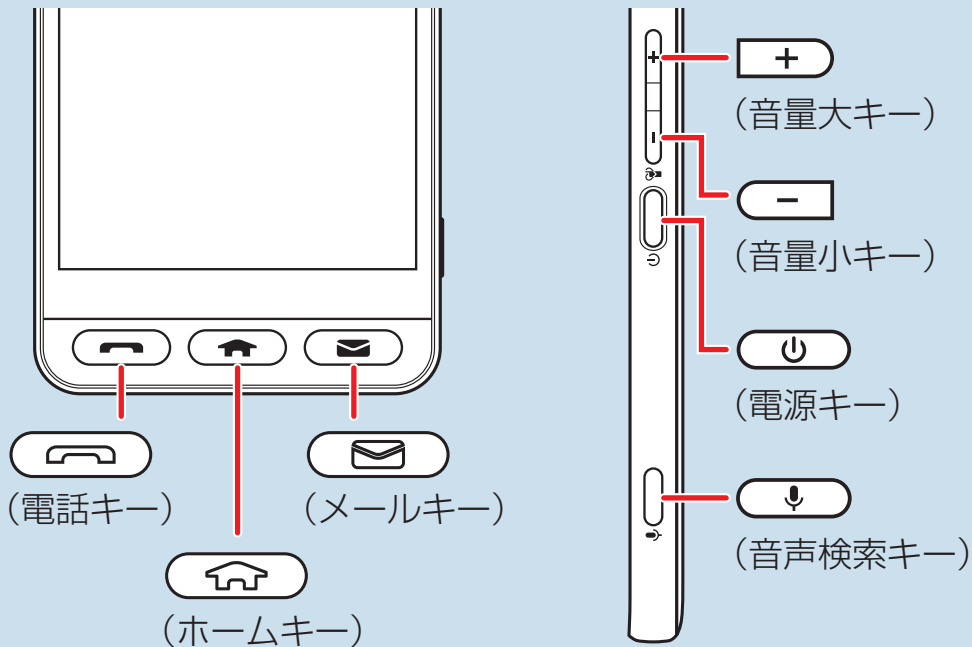
使い方動画

本機でできることや、基本操作、便利な活用方法などを動画で説明します。
パソコンで使い方動画を見ながら、本機で操作の練習ができます。

本書の表記方法について

キーの表記について

本書ではキーを次のように簡略化しています。




操作手順などの表記について

本書では、操作手順や選択項目を次のように表記しています。

ホーム画面で[設定] → [フォントサイズ] → サイズを軽く押す → [OK]

■操作の意味

- ①ホーム画面を左に指でなぞる
- ②  (設定) アイコンを軽く押す
- ③「フォントサイズ」を軽く押す
- ④サイズを軽く押す
- ⑤「OK」を軽く押す

イラスト・画面表示について

本書に記載されているイラストや画面は、実際の製品や画面とは異なる場合があります。また、画面の一部などを省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

その他のご注意

- 本書では本体カラー「ライトブルー」の表示を例に説明しています。
- 操作手順や選択項目、アイコンなどは、本機の状態によって異なることがあります。
- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先(▶P. 165)までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目次

かんたんスマホ用語集	10
初期設定について	14

基本操作を覚えましょう 23

各部の名前とキーのはたらき	23
本機を充電する	28
タッチパネルを操作する	29
電源を入れる／切る	32
スタート画面(ロック画面)について	33
アクセスの許可について	34
ホーム画面を利用する	35
操作を間違えたときは	37
アプリの使用履歴を確認する	38
本機の状態を確認する	39
自分の電話番号を確認する	41
マナーモードを利用する	42
文字を入力する	43
画面メモを利用する	51
音声検索キーを利用する	53

主な機能を使ってみましょう 54

電話帳を利用する	54
よく使う連絡先を登録する	58
電話を利用する	60
メールを利用する	66
SMSを利用する	72
カメラを利用する	76
インターネット(Yahoo!)を利用する	80
ニュースを利用する	82
LINEを利用する	84

オススメ機能を使ってみましょう .. 85

日々の歩数を確認する	85
地図を確認する	86
アラームを利用する	87
カレンダーで予定を管理する	88
メモ帳を利用する	90
乗換案内を利用する	91
テレビ(ワンセグ)を利用する	92
天気予報を見る	94

押しだけサポートを利用する	95
迷惑電話対策を利用する	96

その他にもこんな機能もあります...100

壁紙や音を設定する	100
本機の無断使用を防ぐ	103
無線LAN (Wi-Fi) 機能を利用する	104
新しいアプリを追加する	105
アプリが利用できる機能を設定する	106

知っておいてください.....107

故障とお考えになる前に.....	107
マナーとルールを守り安全に 使用しましょう.....	109
安全上のご注意.....	111
お願いとご注意.....	123
防水／防塵／耐衝撃性能について.....	136
知的財産権について	143
本機の比吸収率 (SAR) について.....	148
General Notes	151

技術基準適合証明について	156
暗証番号について	156
PINコード設定.....	157
ソフトウェア更新.....	158
使用材料.....	159
索引	160
保証とアフターサービス.....	164
お問い合わせ先一覧	165

かんたんスマホ用語集

基本的なスマートフォン用語の意味を確認しましょう。

Google™ (グーグル)	インターネット関連のサービスや関連する製品を提供する企業です。ウェブサイトを開覧する「Chrome(クローム)」やメールサービスの「Gmail」などを提供しています。
Android™ (アンドロイド)	Google社が開発したスマートフォンなどを動かすためのオペレーティングシステムです。 本機にはAndroidが搭載されています。
USIM (ユーシム)カード/ SIM(シム)カード	お客様の電話番号などの情報が入ったICカードです。電話やメールを利用するには、USIMカードを本機に取り付ける必要があります。
SD(エスディー) カード	データを保存できるメモ리카ードのひとつです。本機で撮影した写真やダウンロードしたデータなどをSDカードに保存することができます。
タッチパネル	指で直接触れて操作することができる画面のことです。 本機のディスプレイもタッチパネルになっています。
ホーム画面	待受画面のことです。本機の主な操作は、ホーム画面から行います。

ロック画面/ スタート画面	本機を起動したときに最初に表示される画面です。セキュリティの解除などを行います。 一般的なスマートフォンでは「ロック画面」と呼ばれますが、本機では「スタート画面」と呼んでいます。
セキュリティ (スタート画面の解除方法)	本機の誤動作や他人が不正に使用することを防ぐために設定します。セキュリティの種類にはスライド、パターン、ロックNo.、パスワードがあります。
ステータスバー	画面上部のアイコンが表示される領域です。着信などのお知らせや、本機の状態などを示すアイコンが表示されます。
アプリ (アプリケーション)	スマートフォンに搭載された電話やメール、カメラなどの機能をアプリと呼びます。アプリを自分で追加することもできます。
アイコン	アプリやサービス、通知などを図や絵で表したものです。ボタンとして利用できるものもあります。
スクロール	スマートフォンの画面を上下左右に移動して見えていない部分を表示させることです。ウェブサイトや地図などが1画面で表示しきれない場合は画面をスクロールさせて表示します。

ケータイ入力 (文字入力)	いままでお使いの携帯電話と同じ文字配列、入力方法で文字を入力できます。
Wi-Fi(ワイファイ) / 無線LAN(ラン)	ケーブルを使わずに、無線でインターネットにアクセス(接続)する仕組みのことです。本機でもWi-Fi接続機能を利用できます。
アクセスポイント	通信のネットワークに接続するときの、接続先のことです。
アカウント	サービスを利用するために個々に与えられた名前のことです。ユーザーIDなどとも呼ばれます。
アップデート	アプリや機能などを最新の状態に更新することです。
Chrome(クローム)	ウェブサイトを見るためのアプリです。Googleが提供しています。
My Y!mobile (マイワイモバイル)	パソコンやワイモバイル携帯電話からご利用料金の確認や、各種設定内容の確認、変更ができるサービスです。
ブックマーク	よく見るウェブサイト(情報画面)を登録しておくことができるアプリの機能です。Chrome(クローム)などで利用できます。
ダウンロード	インターネット上にあるデータなどを、スマートフォンに保存することです。スマートフォンにある情報をインターネット上に保存する場合はアップロードと呼びます。

ギガバイト (GB)	本体容量やデータ通信量を表す単位です。
フォルダ	パソコンで利用できるフォルダと同じような機能です。複数のアプリやファイルをまとめて格納できます。
SMS (エスエムエス)	電話番号を宛先にして短いメッセージを送受信できるサービスです。
スクリーンショット / 画面メモ	スマートフォンで表示している画面を画像として保存する機能です。一般的なスマートフォンでは「スクリーンショット」と呼ばれますが、本機では「画面メモ」と呼んでいます。
Bluetooth® (ブルートゥース)	無線通信でヘッドセットやスピーカーなどの対応機器との通信を行う技術です。
GPS (ジーピーエス)	位置情報を計測するためのシステムです。マップで現在地の確認をするときなど、位置情報を利用するために必要です。
YouTube (ユーチューブ)	動画の共有、閲覧が誰でも無料で利用できるサイトです。アプリからの利用も可能です。
SNS (エスエヌエス)	ウェブサイト上でコミュニケーションを行うためのサービスのひとつです。主にサービスに加入している個人どうしが交流をします。

初期設定について

初めて本機の電源を入れたときは、Google 初期設定画面が表示されます。

初期設定は、本機を便利に使うための設定ですので、必ず行ってください。

• 本機の状態によっては、初期設定画面が表示されなかったり、画面や手順が異なったりすることがあります。

初期設定で行うこと

■ Google 初期設定



本機で使用する言語の設定、無線LAN (Wi-Fi) への接続設定が行えます。

- ▶ 他の機器から本機に設定やデータをコピーできる「データのコピー」の設定も行えます。

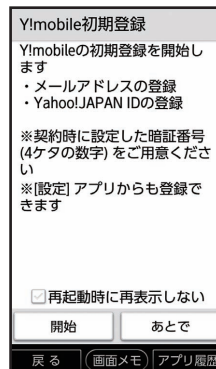
■ Google アカウント設定



本機に、お客様のGoogleアカウント (個別の識別情報) を設定 (ログイン) します。

- ▶ Google社のアプリ (「マップ」や「Gmail」など) が便利にお使いいただけるようになります。

■ Y!mobileサービスの初期登録



Y!mobileのスマートフォンのために活用するための登録・設定 (ログイン) を行います。

- ▶ メールアドレスの設定、Yahoo! JAPAN IDの登録を行い、Y!mobileのサービスを便利にご利用いただけます。

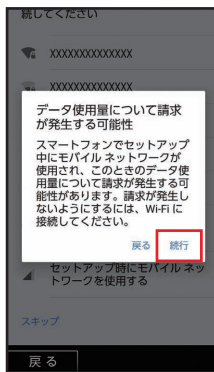
Google 初期設定を行う



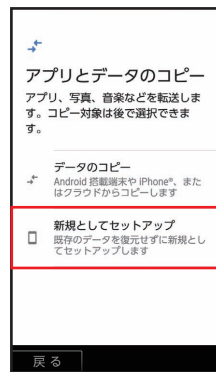
日本語 (日本)
を確認 →
[開始]



[セットアップ時に
モバイル ネット
ワークを使用する]
▶無線LAN (Wi-Fi)
接続は、後で行う
ことができます
(▶P.104)。



[続行]



[新規として
セットアップ]

▶別の端末からの
データを引き継ぐ場
合は、「データのコ
ピー」を軽く押し、
画面の指示に従って
操作してください。

Google アカウントの設定を行う

Google
ログイン
Google アカウントでログインしましょう。ヘルプ

メールアドレスまたは電話番号

メールアドレスを忘れた場合

アカウントを作成 スキップ

自分用
子供用

戻る

[アカウントを作成] → [自分用]

- ▶ Google アカウントをお持ちの場合は、メールアドレスまたは電話番号を入力 → [次へ] と操作してください。

Google
Google アカウントを作成
名前を入力してください

姓
京セラ

名
太郎

次へ

戻る

お客様の「姓」、
「名」を入力 →
[次へ]

Google
基本情報
生年月日と性別を入力してください

年 月 日
1955 1月 11

性別
男性

次へ

戻る

生年月日と性別を
入力 → [次へ]

Google
ログイン方法
Google アカウントへのログインに使用する Gmail アドレスを作成します

ユーザー名
●●●●●●●● @gmail.com

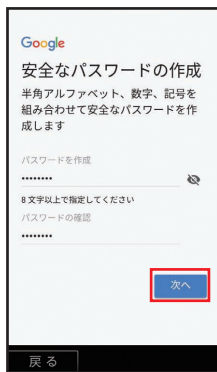
次へ

戻る

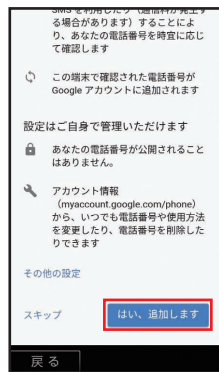
任意のユーザー名
を入力 → [次へ]

- ▶ ユーザー名は、アルファベット、数字、ピリオドが使用できます。

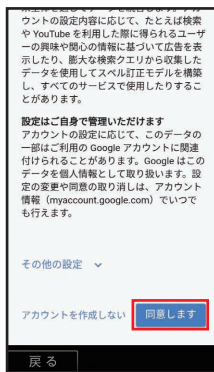
■ Google アカウント設定を手動で行うときは
ホーム画面で [設定] → [その他] → [アカウント] →
[アカウントを追加] → [Google]



パスワードを入力
 →確認用に同じ
 パスワードを
 再入力→[次へ]



上へ指でなぞり、内
 容を確認→
 [はい、追加します]
 ▶上へスクロール
 してすべての
 内容を確認して
 ください。

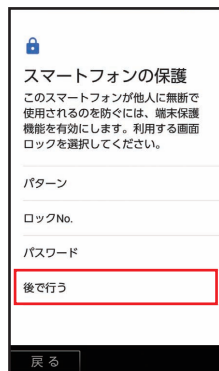


上へ指でなぞり、
 内容を確認→
 [同意します]
 ▶上へスクロール
 してすべての
 内容を確認して
 ください。



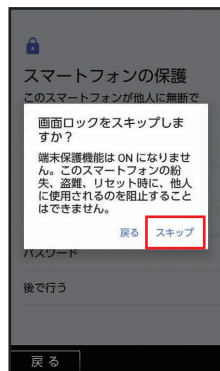
[次へ]

Google アカウントの設定を行う(続き)

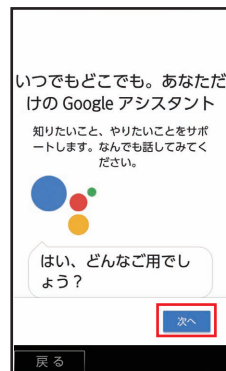


[後で行う]

- ▶ スマートフォンの保護は後で行うことができます (▶P.103)。



[スキップ]

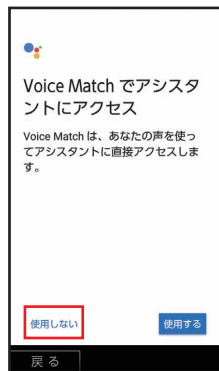


[次へ]



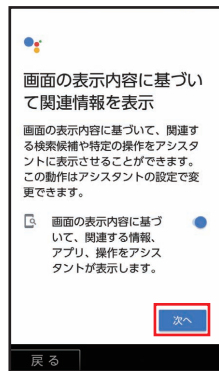
上へ指でなぞり、
内容を確認→
[オンにする]

- ▶ 上へスクロールしてすべての内容を確認してください。

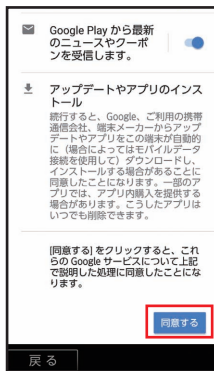


[使用しない]

- ▶ アシスタントの設定は後で行うことができます。

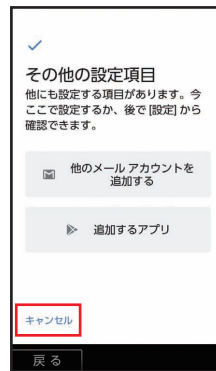


[次へ]



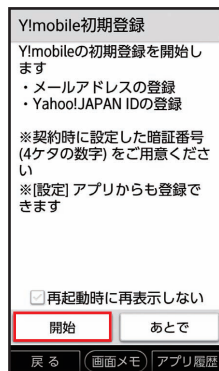
上へ指でなぞり、
内容を確認→
[同意する]

- ▶ 上へスクロールしてすべての設定を確認してください。

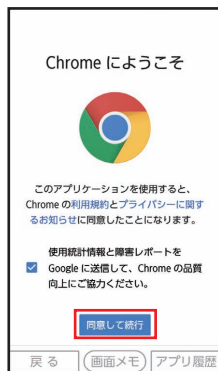


[キャンセル]

Y!mobileの初期登録を行う



【開始】



【同意して続行】

▶表示されない場合は、次の手順に進んでください。



【スキップ】

▶表示されない場合は、次の手順に進んでください。



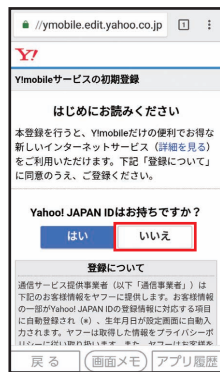
【暗証番号を入力】

▶暗証番号はご契約時に決めた4桁の数字です。

・Y!mobile初期登録の画面が表示されない場合は、ホーム画面で[設定] → [Y!mobile初期登録]と操作してください。



[次へ]



[いいえ]

▶ Yahoo! JAPAN IDをお持ちのかたは、「はい」を軽く押し、画面に従って操作してください。



[メールアドレスを変更する]

▶ 変更しない場合は、「メールアドレスを変更しない」を軽く押し、Yahoo! JAPAN IDのパスワードの入力を行う操作に進んでください。



お好みのメールアドレスを入力

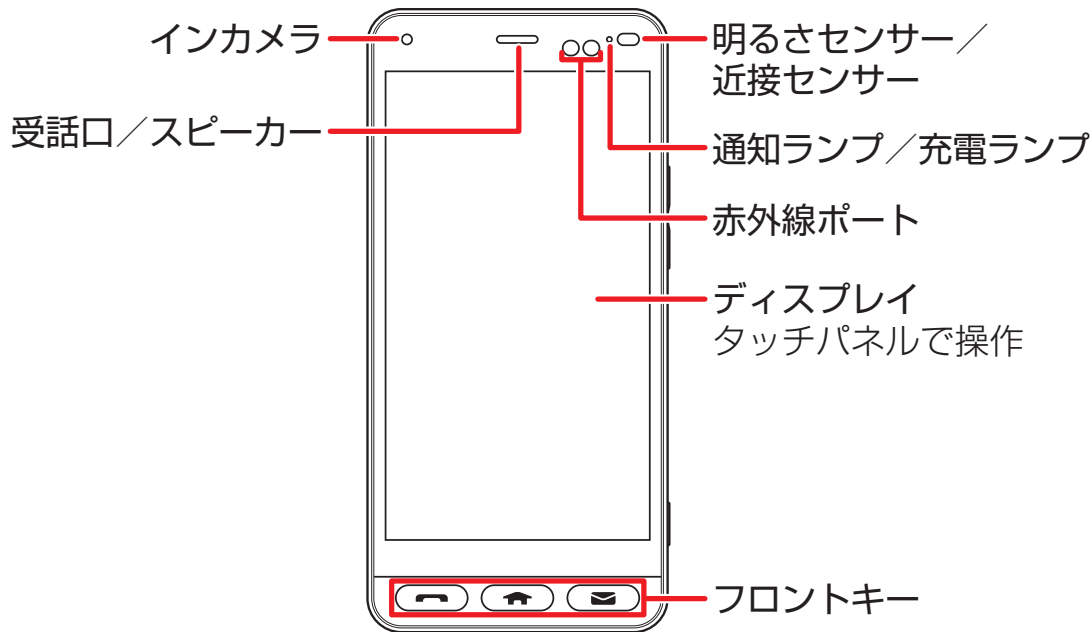
各部の名前とキーのはたらき

本機を順に眺めながら、各部の名前とはたらきを確認していきましょう。

• キーのはたらきは、本機の状態や利用中の機能などによって異なることがあります。

基本操作を覚えましょう

正面



背面

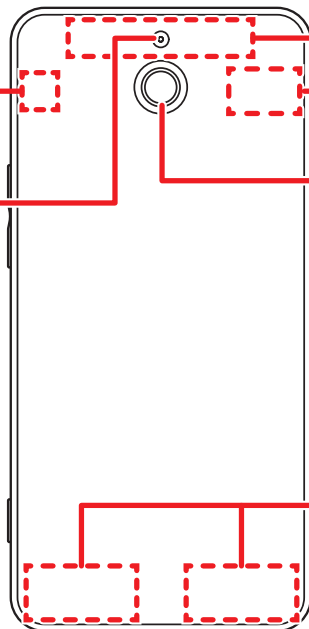
内蔵Bluetooth®/
Wi-Fiアンテナ部*

モバイルライト
カメラ撮影や
簡易ライトで点灯

内蔵サブアンテナ部*

内蔵GPSアンテナ部*

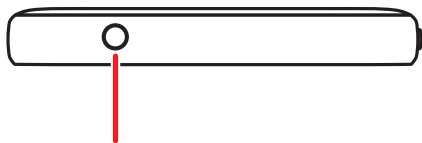
アウトカメラ



※ 通話時／通信中は、内蔵アンテナ部分を手で覆わないでください。

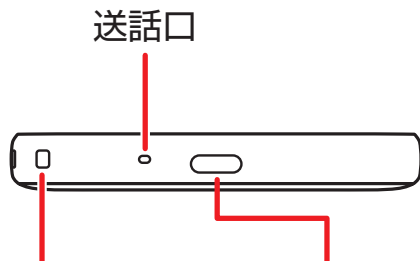
- 本機の背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- 本機の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。

天面



3.5mmイヤホン端子
ワンセグアンテナや
イヤホンなどを接続

底面



送話口
ストラップホール 外部接続端子

側面

カードスロットキャップ
USIMカード、SDカード
を挿入

ストラップホール



音量大／小キー
通話音量などを調整

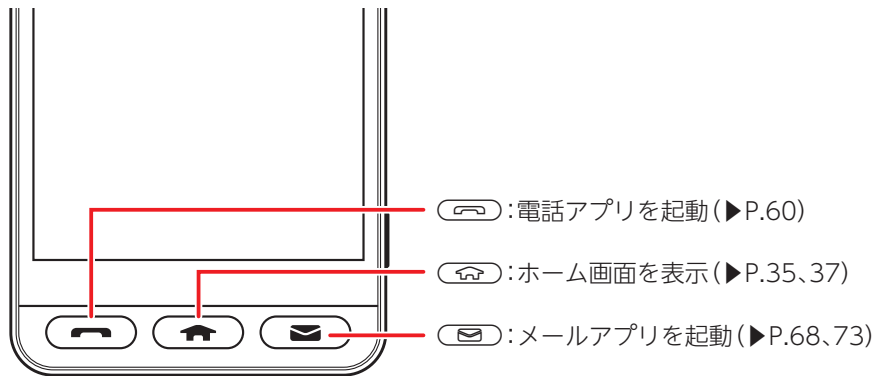
電源キー
画面を点灯／消灯（短押し）、
電源をON／OFF（長押し）

音声検索キー
Google アシスタント
（音声検索）を起動



フロントキーについて

本機は、電話をかけたり、ホーム画面を表示したり、メールの作成が便利にできるように、ディスプレイの下部にフロントキーを搭載しています。



- 電話がかかってくると☎が点滅し、点滅中に☎を押すと電話に出ることができます。
- 不在着信があると☎が点滅し、点滅中に☎を押すと履歴を確認することができます。
- メールやSMSを受信したときは✉が点滅し、点滅中に✉を押すと、受信メールを確認できます。

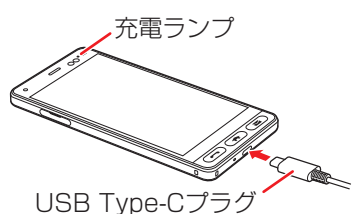
本機を充電する

基本操作を覚えましょう

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

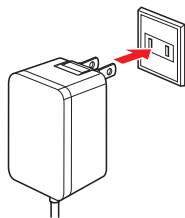
- 別売のACアダプタ [ZSCAZY] *1、またはACアダプタ [ZSCAZX] *2をお使いください。
- ここでは、ACアダプタ [ZSCAZY] を使用して充電する方法を例に説明します。

充電する



外部接続端子にACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む

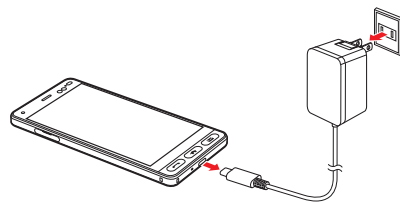
- ▶ USB Type-Cプラグのコネクタを持って、図のようにまっすぐ差し込んでください。



ACアダプタのプラグを起し、家庭用ACコンセントに差し込む

- ▶ 充電中は充電ランプが赤色に点灯します。

充電完了



充電が完了したらACアダプタを外す

- ▶ 充電が完了すると充電ランプが緑色に点灯します。

※1 Y!mobile Selection USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ (Y1-AC17-TCQC)

※2 SoftBank SELECTION USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ (SB-AC17-TCQC)

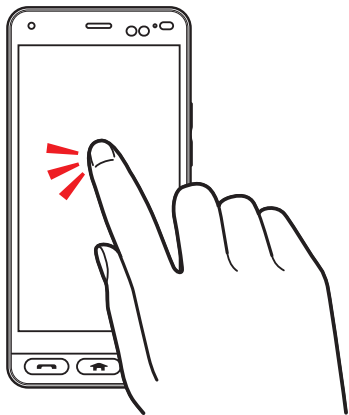
• 本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

タッチパネルを操作する

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。指の動きによって、さまざまな指示を本機に伝えることができます。

基本操作を覚えましょう

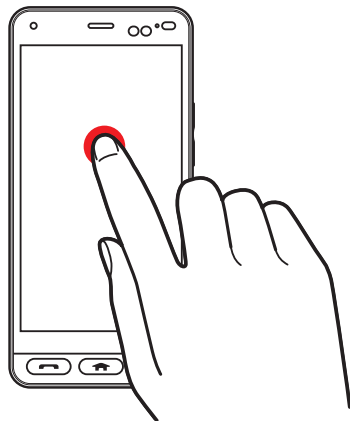
軽く押す(タップ)



画面に軽く触れて、すぐに指を離す

- ▶ アプリの起動や項目の選択など、いろいろな場面で使います。タッチパネル操作の基本です。

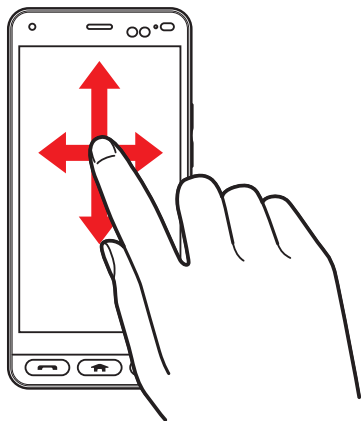
長く押し続ける(ロングタッチ)



画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにする

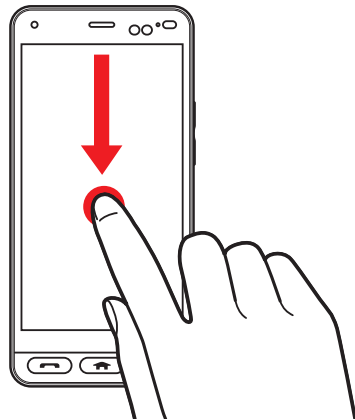
- ▶ アイコンの移動のときなどに使います。

指でなぞる(スライド／ドラッグ)



画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞる

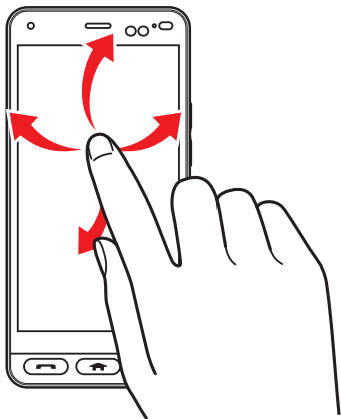
- ▶ 隠れている画面を表示したり、前後の写真やメールを確認したりするときなどに使います。



画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞる

- ▶ 項目やアイコンを移動するときなどに使います。

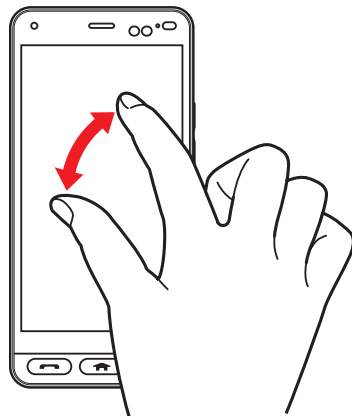
指ではじく(フリック)



画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじく

- ▶ 画面をスライドしたり、画面をスクロールさせたりするときに使います。

指をつまむ／広げる(ピンチ)



2本の指で画面に触れたまま指をつまむ／広げる

- ▶ 写真や地図を拡大(指を広げる)／縮小(指をつまむ)表示するときなどに便利です。

電源を入れる／切る

電源の入れかた、切りかたを覚えましょう。

- 初めて電源を入れたときは、初期設定を行ってください(▶P.14)。
- 記載以外の画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

電源を入れる



電源を切る



スタート画面(ロック画面)について

スタート画面は、本機の誤動作を防ぐための画面です。セキュリティを解除しないと、本機が使用できないようになっています。また、スタート画面には、メール受信など、いろいろな通知も表示されます。

•セキュリティ解除の方法を変更して、本機のセキュリティをさらに高めることもできます(▶P.103)。

セキュリティを解除する(ホーム画面の表示)



■画面自動消灯について

本機をしばらく操作しないでおくと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します(スリープ)。

■通知を確認する

電話に出なかったり、メール受信があったとき、アプリからお知らせがあったときなど、スタート画面に通知が表示されます。



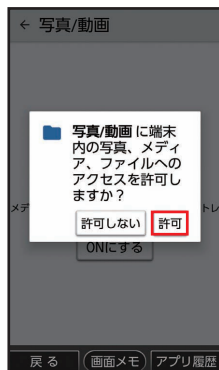
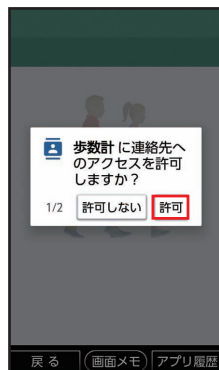
•通知を2回連続で軽く押すと、関連する画面が表示され、操作を行うことができます。

アクセスの許可について

アプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の確認画面が表示される場合があります。確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、操作してください。

・許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。

アプリの権限を設定する



アクセス権限の確認画面が表示されたら
[許可]

▶ アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なります。

■ 権限の設定とは

アプリが機能するためには、本機内のデータやほかのアプリへ連携(アクセス)する必要がありますが、不正にほかのアプリを利用しないように利用者の許可が必要となります。

例えば、写真／動画のアプリが機能するためには、写真などを保存するフォルダへのアクセスが必要のため、端末内のファイルへのアクセス権限を許可する必要があります。

■ 設定を変更するときは

アクセス権限の確認画面で「許可しない」などを軽く押して操作を中止したときや、設定を変更したいときは、アプリごと／機能ごとに許可／禁止を設定することができます(▶P.106)。

■ 本書でのアクセス権限の確認画面の記載について

本書の操作説明では、アクセス権限の確認画面の操作は省略しています。操作時に表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は、本機の操作の中心となる画面です。アプリの起動をはじめ、インターネットでの情報検索や本機の状態の確認／設定変更などが行えます。

基本操作を覚えましょう

ホーム画面のしくみ

ステータスバー(▶P.39)

クイック検索ボックス

インターネットで情報を検索

時刻／天気(▶P.94)／
歩数(▶P.85)

アプリ

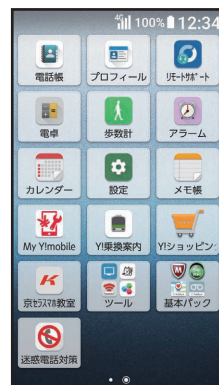
軽く押して起動

※ フォルダ(▶P.13)に
まとめられている
アプリもあります。

よく使う連絡先(▶P.58)

インジケータ

ホーム画面の現在位置



ホーム画面を左右に指でなぞることで、
ホーム画面のページを切り替えることができます
※目的のアプリが見つからないときは、ホーム画面を
左右に指でなぞって切り替えてください。

-  を押すと、ホーム画面の一番左のページに戻ります。

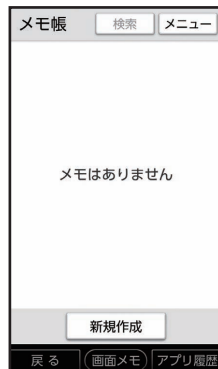
アプリを起動する(例:メモ帳)



ホーム画面を左に指でなぞり、起動するアプリを表示



使用するアプリのアイコンを軽く押す



アプリが起動


- ▶ アクセス権限の確認画面(▶P.34)が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

■ アプリを並べ替える
ホーム画面でアプリを長く押し続ける → そのまま移動したい位置まで指でなぞり、指を離す → [完了]



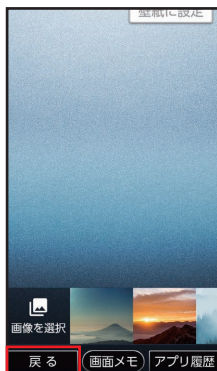
- アプリを長く押したまま、画面の端まで指でなぞると、ページを切り替えられます。

操作を間違えたときは

本機の操作を間違えたときや、途中で中止したいときは、画面左下の「戻る」を軽く押しましょう。前の画面に戻ることができます。また、を押すと直接ホーム画面に戻ることができます。

• 写真の全画面表示時など、「戻る」が表示されていないときは、画面を軽く押しと表示されます。

「戻る」のはたらき



「戻る」

▶ 「戻る」の表示は、アプリの起動中や通知パネルの表示中などで表示されます。




ひとつ前の画面に
戻る

のはたらき



ホーム画面に戻る

▶ もう一度を押すと、ホーム画面の一番左のページに移動します。

基本操作を覚えましょう

アプリの使用履歴を確認する

最近使用したアプリの履歴を確認することができます。履歴画面からはアプリを起動することもできるので、よく使用するアプリをすばやく起動することができます。

- 画面下部に「アプリ履歴」が表示される画面で利用できます。

アプリ使用履歴からアプリを起動する



「アプリ履歴」

- ▶ 「アプリ履歴」の表示は、アプリの起動中や通知パネルの表示中などで表示されます。



アプリを軽く押す

- ▶ 画面を上下に指でなぞると、隠れているアプリが表示されます。



アプリが起動

- **使用履歴を消去する**
アプリ使用履歴画面で、使用履歴を消去したいアプリ名横の「消去する」を軽く押します。「すべて消去する」を軽く押すと、すべての使用履歴を消去します。



本機の状態を確認する

画面上部のステータスバーには、着信などのお知らせや、本機の状態などを示すアイコンが表示されます。お知らせの詳細は、「通知パネル」で確認できます。

・通知パネルでは、本機の主な設定の確認／変更も行えます。

ステータスバーについて

■ 電波状態／電池残量



電波状態

電池残量

良好です

十分あります

弱くなっています

充電中です

電波が届いていません(圏外)

■ その他の主なアイコン

	不在着信あり
	新着メール／SMSあり
	新着Gmailあり
	アラームあり
	カレンダーの予定あり
	マナーモード設定中
	機内モード設定中
	Wi-Fi利用中

通知パネルについて



ステータスバーを
下に指でなぞる



設定するボタンを
軽く押す


- ▶ 通知を軽く押すと、関連画面が表示され、操作することができます。



設定のON/OFFが
切り替わる(「マナー」
を軽く押したとき)

- ▶ 設定画面等が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。



[閉じる]と操作する
か、を押します。

自分の電話番号を確認する

本機の電話番号を確認してみましょう。電話番号は、ホーム画面の「プロフィール」を軽く押して確認できます。「プロフィール」には、顔写真や誕生日などを追加登録することもできます。

基本操作を覚えましょう

プロフィールを表示する



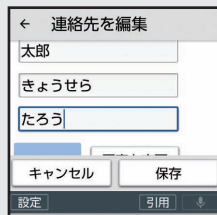
ホーム画面で
[プロフィール]



プロフィール画面
が表示

■プロフィールを編集する

プロフィール画面で[メニュー] → [編集]と操作すると、プロフィールを編集できます。



追加する項目を軽く押して、内容を入力してください。「保存」を軽く押すと、編集を完了します。

マナーモードを利用する

公共の場所などでは、マナーモードに設定しましょう。
周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。
・マナーモードに設定していても、カメラのシャッター音／撮影音などは鳴ります。

基本操作を覚えましょう


マナーモードに設定する



ステータスバーを
下に指でなぞる



[マナー]

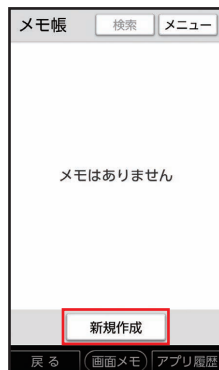
- マナーモードに設定すると
ステータスバー(▶P.39)にが表示されます。
- マナーモードを解除する
通知パネルで「マナー」を軽く押します。

文字を入力する

本機には、文字入力用のキーはありません。文字入力が必要な状態になると、画面にソフトウェアキーボードが表示され、それを軽く押すことで、文字を入力するしくみです。

• メモ帳 (▶P.36)での文字入力を例に説明します。

文字入力の基本操作



メモ帳画面で
[新規作成]



入力する文字が
割り当てられている
キーを軽く押す

▶ 入力したい文字が表示されるまで、
同じキーを繰り返して軽く押します。



続けて文字を入力



[確定]

ここでは、「笹田とテニス」と入力した後、「笹井とテニスPm6:00 😊」に修正する操作を例に説明します。

漢字を入力する



[さ] → [→] → [さ]

- ▶ 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するとき、[→]を軽く押しカーソルを右に移動します。

[た] → [大⇄小]

- ▶ 目的の漢字が表示されていないときは、▼を軽く押しと他の変換候補を表示できます。

[笹田]

[た] (5回) →

[確定]

カタカナを入力する




[た] (4回)

→ [な] (2回)



→ [さ] (3回)

[テニス]

- ▶ 目的のカタカナが表示されないときは、 を軽く押すとカタカナの変換候補を表示できます。

文字を修正する



 /  で
削除する文字の
右側にカーソルを
移動

[削除]


文字を修正する(続き)



[あ] (2回)



[変換] → [井]

- ▶ 目的の漢字が表示されないときは、 を軽く押すと他の変換候補を表示できます。

英字を入力する



[→] で文末に
カーソルを移動



[あA1]

英字を入力する(続き)



[PQRS] → [A↔a]
→ [MNO]

- ▶ 大文字／小文字を変更するときは [A↔a] を軽く押します。



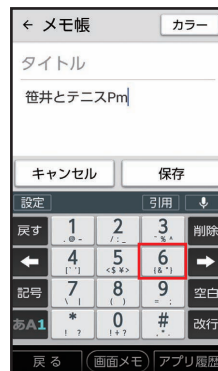
[確定]



数字を入力する



[あA1]



[6]

- ▶ 数字キーボードでは確定操作は不要です。

フリック入力を利用する



[2]を
長く押し続ける



そのまま[:]の方向
に指をはじく
／指でなぞる
▶フリック入力は、
ひらがなキーボード
でも、英字キーボード
でも利用できます。

絵文字を入力する



[0] → [0] →
[記号] → [絵文字]
▶絵文字一覧部分を
上に指でなぞると、
隠れている
絵文字が表示
されます。



[😊] → [戻る]

音声で文字を入力する



文字入力画面で
[🎤]

- ▶ 音声入力に関する確認画面が表示されたときは、「OK」を軽く押します。



送話口に向かって
話す



文字が入力

- ▶ [🎤] を軽く押すと、音声入力を一時停止、[🔇] を軽く押すと音声入力を再開します。



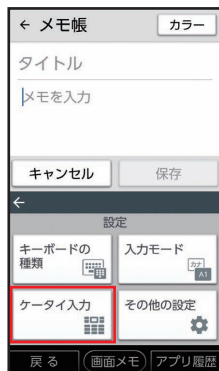
文字入力画面に
戻るときは[✕]

ケータイ入力を利用すると、携帯電話と同じキー配列で、文字入力を行うことができます。

ケータイ入力を利用する



文字入力画面で
[設定]

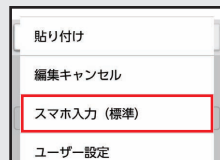


[ケータイ入力]



携帯電話の
キーボードが表示
▶携帯電話と同じ
入力方法で、文字
入力ができます。

■ スマホ入力画面に戻るときは
[メニュー] → [スマホ入力 (標準)] と操作すると、
スマホ入力画面に戻ります。



画面メモを利用する

インターネットの利用中などに、気になった情報があったら画面メモ(スクリーンショット)を利用すると便利です。画面下部の「画面メモ」を軽く押すことで、表示している画面を保存します。

基本操作を覚えましょう

画面メモを撮る



気になる情報が表示されている画面で「画面メモ」

▶「画面メモ」の表示は、アプリの起動中に表示されます。



「この画面を保存する」

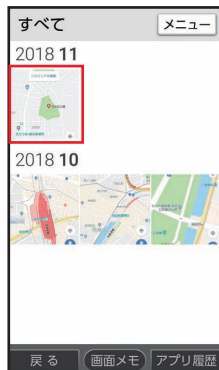


画面メモが保存されます

画面メモを見る



ホーム画面で
[写真/動画]



確認する画面メモ
を軽く押す



画面メモが表示

■ 画面メモを削除する

削除したい画面メモを表示 → 画面を軽く押す → [メニュー] → [削除] → [OK]

音声検索キーを利用する

🗨️ (音声検索キー) を押すと、Google アシスタントが起動し音声で情報を検索したり、機能を利用できます。

• あらかじめGoogle アカウント設定を行い、ログインしてください(▶P.16)。

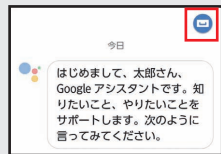
音声検索キーで検索する(例:アラーム機能を使う)



■ Google アシスタントでできること

音声検索や機能の起動以外にも、今日の天気や予定を確認したり、マップ機能と連携して、近くのお店を探したりできます。

詳しくは、🗨️ を軽く押すと表示される「使い方・ヒント」をご参照ください。



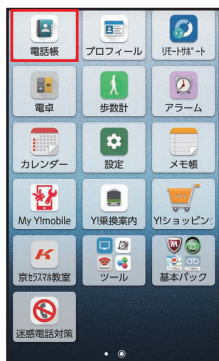
電話帳を利用する

よく連絡する相手は、電話帳に登録しておきましょう。電話帳には、電話番号やメールアドレスだけでなく、いろいろな情報や着信時の動作を登録することもできます。

• 赤外線通信を利用して、これまでお使いの携帯電話から電話帳を転送することもできます(▶P.57)。

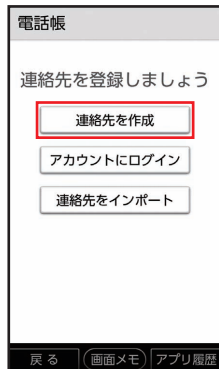
電話帳に登録する

主な機能を使ってみましょう

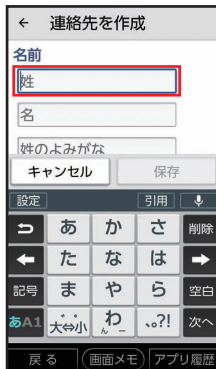


ホーム画面で
[電話帳]

▶確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。



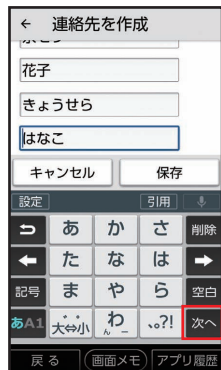
[連絡先を作成]



[姓]欄を軽く押す



姓を入力→
[次へ]→名を入力
→[次へ]



相手のよみがなを確認→[次へ]→
[次へ]

▶よみがなを変更する場合は、よみがな欄を軽く押して、よみがなを入力します。



相手の電話番号を入力→[次へ]



メールアドレス欄を軽く押す

▶メールアドレス欄がない場合は、画面を上下になぞって表示させます。



相手のメールアドレスを入力



主な機能を使ってみましょう

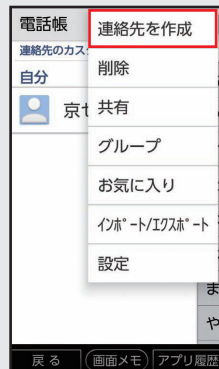
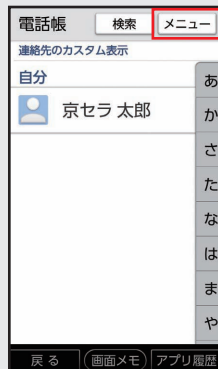
電話帳を登録する(続き)



[保存]

■Google アカウントにログインしている場合

以下の手順で電話帳を登録してください。
ホーム画面で[電話帳] → [メニュー] → [連絡先を作成]



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

赤外線通信を利用して電話帳を転送する

これまでお使いの携帯電話など、他の機器の電話帳を本機に転送して利用することができます。

- 本機と相手側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートが約20cm以内にまっすぐ向き合うようにしてください。

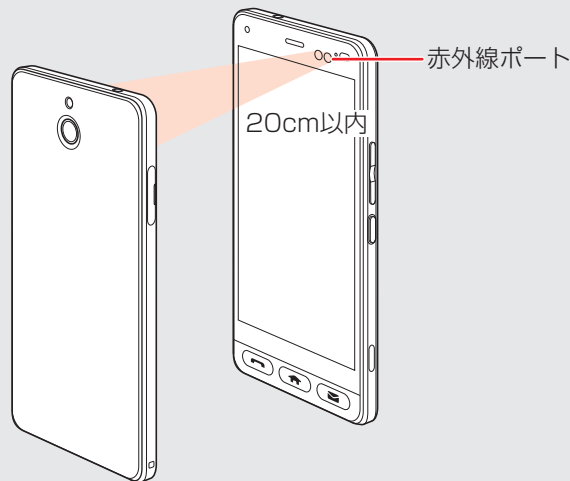
■ 電話帳を1件受信する

ホーム画面で[ツール] → [赤外線] →
[データを受信] → 相手側の機器で送信操作 →
本機と相手側の機器の赤外線ポートを
合わせる → 画面の指示に従って操作

■ 電話帳を全件受信する

ホーム画面で[ツール] → [赤外線] →
[データを受信] → 相手側の機器で送信操作 →
本機と相手側の機器の赤外線ポートを
合わせる → 認証コード*を入力 → [OK] →
画面の指示に従って操作

※ 認証コードは、転送前にあらかじめ
相手側の機器と取り決めた4桁の
数字です。送信側/受信側で同じ数字を
入力します。



よく使う連絡先を登録する

よく連絡する相手を **未登録** **未登録** **未登録** **未登録** に登録しましょう。より手軽に電話をかけたり、メールを送ることができます。

- 連絡する相手を登録するには、あらかじめ登録する相手を電話帳に登録しておいてください(▶P.54)。

よく使う連絡先を登録する



ホーム画面で
[よく使う]

- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。



[登録]



登録する連絡先を
軽く押す



ホーム画面に
登録内容が表示され
れます

登録した連絡先を利用する



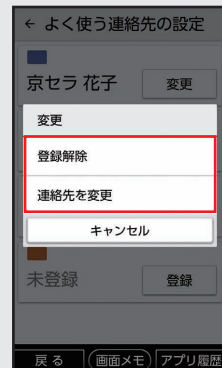
ホーム画面で
[京セラ花]



[電話] /
[SMS] / [メール]
▶それぞれの機能が
起動します。
• 電話 (▶P.62)
• SMS (▶P.72)
• メール (▶P.66)

■よく使う連絡先を解除／変更する

ホーム画面で登録済み [京セラ花] → [メニュー] → [よく使う連絡先の設定] → [変更] → [登録解除] / [連絡先を変更]



主な機能を使ってみましょう

電話を利用する

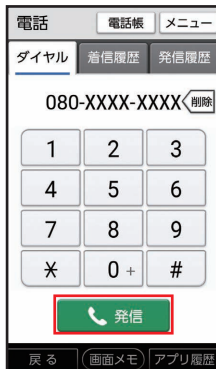
本機では、電話キー(☎)を使って、手軽に電話を利用することができます。また、よく連絡する相手をよく使う連絡先(▶P.58)に登録しておけば、さらにかんたんに電話がかけられます。

- 電話がかかってきたときは、☎が点滅してお知らせします。

電話番号を入力して電話をかける



相手の電話番号を入力



[発信]




相手が電話を受けると通話できます

主な機能を使ってみましょう

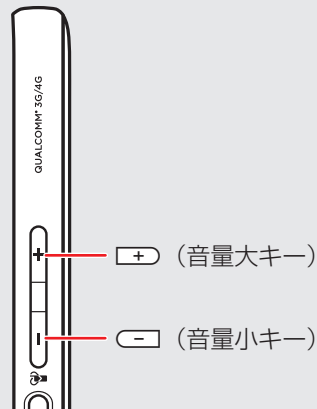


通話を終わるときは「電話を切る」

▶  を押しても、電話を切ることができます。

■ 通話音量を変更する

通話中に  (音量大) /  (音量小)



■ 通話音質を向上する

通話中に「通話音質」→「聞こえ調整」の[ON] / [OFF]、
「ゆっくり」の[ON] / [OFF] → [OK]

あらかじめよく使う連絡先に相手を登録しておいてください(▶P.58)。

よく使う連絡先を利用して電話をかける



ホーム画面で
[京セラ花]




[電話]



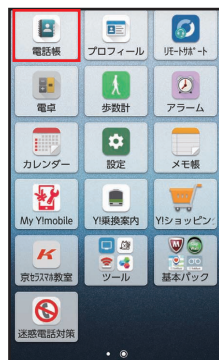
相手が電話を受けると
通話できます



通話を終わるときは
[電話を切る]
▶  を押しても、電話を切ることができます。

あらかじめ電話帳に相手を登録しておいてください(▶P.54)。

電話帳を利用して電話をかける



ホーム画面で
[電話帳]



電話をかける
相手を軽く押す



[電話]




相手が電話を
受けると
通話できます


主な機能を使ってみましょう



電話を受ける



電話がかかってくると、が点滅し、着信中画面が表示

通話できます

通話を終わるときは[電話を切る]
▶ を押しても、電話を切ることができます。

■ 着信中以外で  が点滅しているときは
かかってきた電話を受けなかったことを示しています。
 を押すと着信履歴画面が表示されます (▶P.65)。

電話の履歴を確認(利用)する



[着信履歴] /
[発信履歴]



確認(利用)する
履歴を軽く押す




[発信]

主な機能を使ってみましょう

■留守番電話を利用するときは

かかってきた電話を受けられないときは、留守番電話で応答できます。

 → [メニュー] → [簡易留守録] → OFF (ON表示)

メールを利用する

家族へのメール送信はよく使う連絡先からかんたんに作成、送信できます。また、メールキー(✉)で手軽に受信メールを確認、返信することができます。

- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

よく使う連絡先からメールを送信する



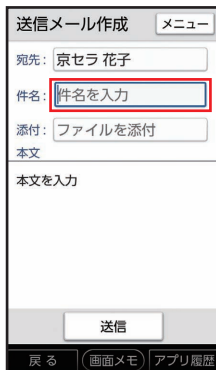
ホーム画面で

[メール]



[メール]

- ▶ 送信に使用するアプリの選択画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

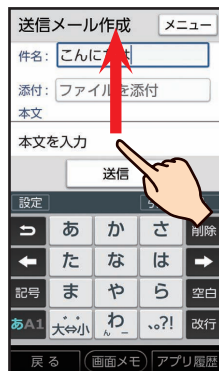


件名欄を軽く押す



件名を入力

主な機能を使ってみましょう



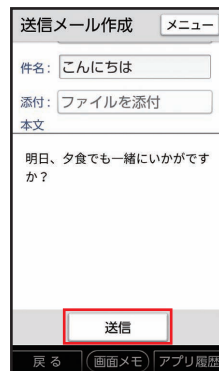
画面上部を
上に指でなぞる



本文入力欄を
軽く押す



本文を入力 →
[完了]



[送信]

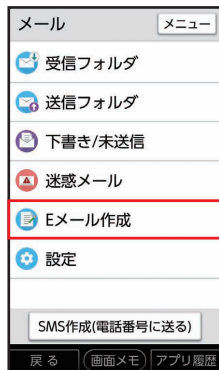
主な機能を使ってみましょう

✉ でメールを送信する

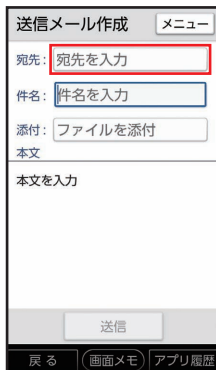
主な機能を使ってみましょう



ホーム画面で



[Eメール作成]



宛先欄を軽く押す



[電話帳引用]





メールを送信する
相手を軽く押す
▶宛先の選択画面が
表示された場合
は、使用する宛先
を軽く押します。

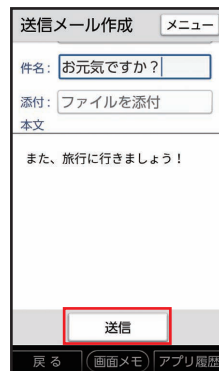


件名欄を軽く押す
→件名を入力



本文入力欄を
軽く押す→
本文を入力→
[完了]

▶本文入力欄が表示
されない場合は、
画面上部を上指
でなぞります。



[送信]

■カメラで撮った写真
を送信する

メールの作成画面で添付
欄を軽く押す→[ギャラ
リー(静止画)]→写真を
軽く押す

メールを受信する



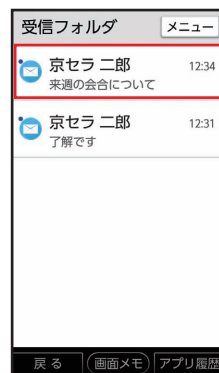
メールを受信すると、が点滅



▶受信したメールが1通の場合は、メールの詳細画面が表示されます。



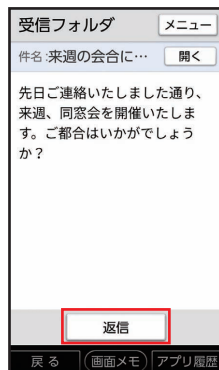
[受信フォルダ]



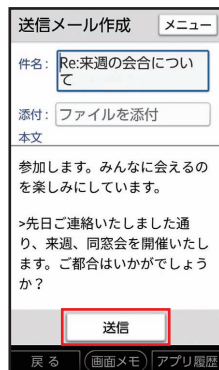
確認するメールを軽く押す

▶メールの詳細画面が表示されます。

メールを返信する



メール詳細画面で
[返信]



本文入力欄を
軽く押す→
本文を入力→
[完了]→[送信]

SMSを利用する

SMSとは、携帯電話どうして電話番号を宛先として、短い文字メッセージのやりとりができるサービスです。
・本文のみ送受信できます。件名を入れたり、写真などのデータを添付したりすることはできません。

よく使う連絡先からSMSを送信する

主な機能を使ってみましょう



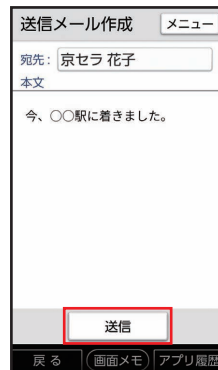
ホーム画面で
[京セラ花]



[SMS]



本文欄を軽く押す
→本文を入力
→[完了]



[送信]

でSMSを送信する



[SMS作成(電話番号に送る)]



宛先欄を軽く押す
→ [電話帳引用]



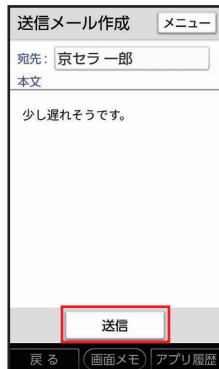
SMSを送信する
相手を軽く押す

主な機能を使ってみましょう



でSMSを送信する(続き)

主な機能を使ってみましょう



本文欄を軽く押す

→ 本文を入力

→ [完了]


[送信]

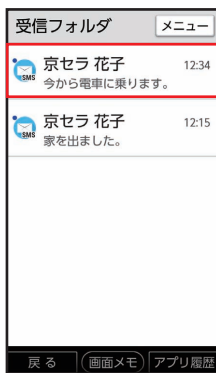
SMSを受信する



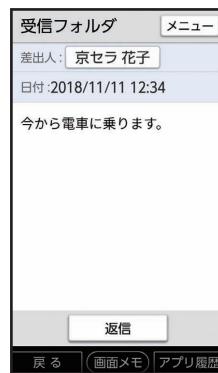
SMSを受信すると、が点滅



 受信したSMSが1通の場合は、メッセージが表示されます。



【受信フォルダ】
→確認するSMSを軽く押す



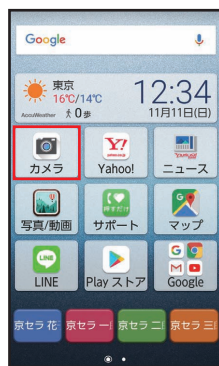
メッセージが表示
▶SMSを返信する場合は、[返信] → 本文入力欄を軽く押す → メッセージを入力 → [完了] → [送信] と操作します。

カメラを利用する

本機のカメラを利用して写真や動画を撮ってみましょう。

- 写真を撮るときは、本機をしっかりと持ち、背面のアウトカメラ(レンズ部)をふさがないようにご注意ください。

写真を撮る



ホーム画面で
[カメラ]

- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。



被写体を画面に
表示



[撮影]



写真が自動的に
保存

動画を撮る

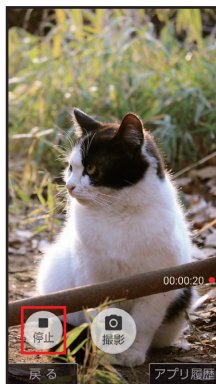


ホーム画面で
[カメラ]

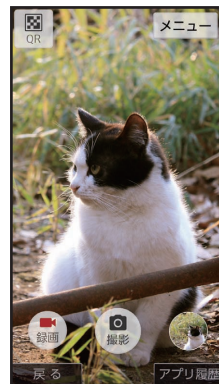
- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。



被写体を画面に
表示 → [録画]



終わるときは
[停止]



動画が自動的に
保存

主な機能を使ってみましょう

写真／動画を確認する



ホーム画面で
[写真／動画]

- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。



確認する写真／
動画を軽く押す

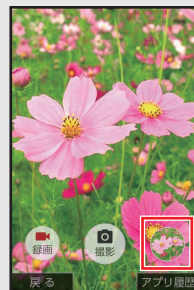


写真／動画が
全画面で表示

- ▶ 画面を軽く押すと、メニューが表示されます。
- ▶ 動画を再生するときは、「動画を再生」を軽く押します。

■ 撮影直後の写真／ 動画を確認する

撮った後は、撮影画面
右下に撮った写真／動
画のミニプレビューが
表示されます。



ミニプレビューを
軽く押すと、最後に
撮った写真／動画
が表示されます。

バーコードを読み取る (QRコード)



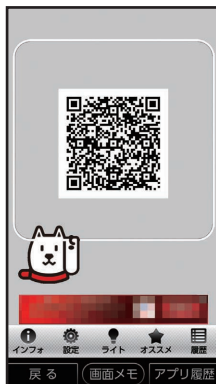
ホーム画面で
[カメラ]

- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。



[QR]

- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。



読み取る

バーコードを画面
中央に表示

- ▶ 自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果が表示されます。

インターネット (Yahoo!) を利用する

インターネットを利用しましょう。スマートフォンならではの画面で、現在地の地図やお店などを確認したり、乗換情報やイベントなどを検索したりするなど、外出先でも便利に活用できます。

•よく閲覧する画面をブックマークに登録しておく、次回からかんたんな操作で閲覧できます。

情報を検索する

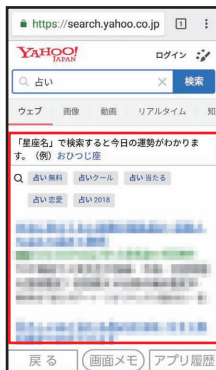
主な機能を使ってみましょう



ホーム画面で
[Yahoo!]

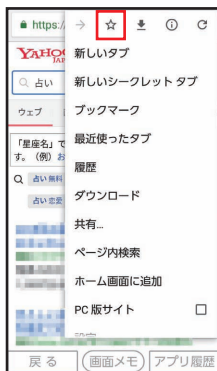


検索欄を軽く押す
→ 検索文字を入力
→ [検索]



知りたい検索結果
を軽く押す
(情報画面表示)

ブックマークを登録する



情報画面で
[⋮] → [☆]

ブックマークを利用する



情報画面で
[⋮] →
[ブックマーク]



利用する
ブックマークを
軽く押す

主な機能を使ってみましょう

ニュースを利用する

Yahoo!ニュースを利用して、どこにいても最新のニュースを見られます。
国内外の重要なニュースが配信されます。

ニュースを見る

主な機能を使ってみましょう

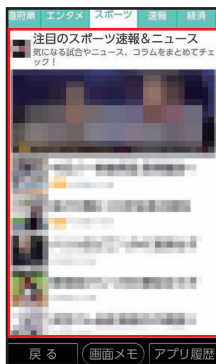


ホーム画面で
【ニュース】

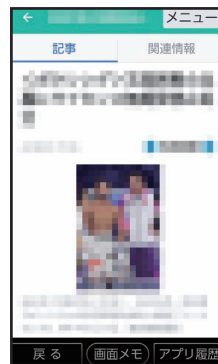
▶確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。



確認したい
ニュースのカテゴリ
(タブ)を軽く押す



確認したい
ニュースの見出し
を軽く押す



ニュースが
表示

地域を設定する



ホーム画面で
[ニュース]



[メニュー]



[設定] →
[地域設定]



[地域を設定する]
▶以降は画面の指示に従って操作してください。

■地域を設定すると

設定した都道府県ごとのニュースを見ることができます。
機能別に地域を変更することもできます。

主な機能を使ってみましょう

LINEを利用する

いつでもどこでもかんたんにメールや音声・ビデオ通話を楽しめるコミュニケーションアプリ。文字も大きく、スムーズにメールのやり取りが行えます。また20,000種類以上のスタンプと絵文字で、文字だけでは伝わらない気持ちを相手に伝えることができます。

LINEを設定する



ホーム画面で
[LINE]



[更新]



登録画面が
表示されたら、
[新規登録]



以降は画面の指示
に従って、操作

主な機能を使ってみましょう

- アプリがダウンロードされます。あらかじめ、Google アカウント設定を行い、ログインしておいてください(▶P.16)。

日々の歩数を確認する

健康管理のため、毎日の歩数を歩数計で確認しましょう。

- ご自分の身長や体重などを登録しておけば、消費カロリーや歩行距離の目安も算出できます。

歩数計画面の見かた



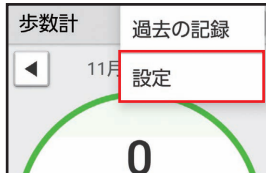
- ① 今日の歩数
- ② 消費カロリー
- ③ 目標歩数と達成率
- ④ メニュー
- ⑤ 歩行距離

歩数計を利用する

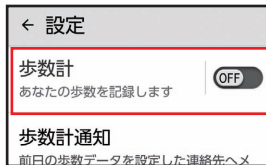
1 ホーム画面で[歩数計]



2 [メニュー] → [設定]

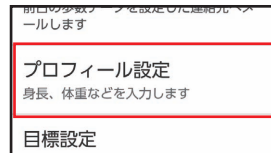


3 [歩数計] (ON表示)

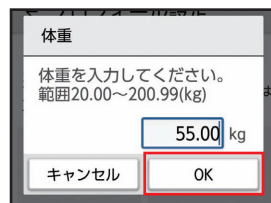


▶歩数計がONになります。

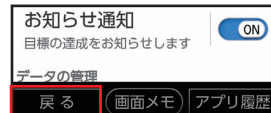
4 [プロフィール設定]



5 ユーザー情報(「身長」や「体重」など)を軽く押す ▶情報を入力▶[OK]



6 [戻る] → [戻る]



▶歩数計画面が表示されます。

地図を確認する

現在地や指定した場所の地図を表示したり、お店や病院など、周辺の情報を確認してみましょう。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
 - 詳しい操作方法は、アプリのヘルプを参照してください。
- マップ画面で[☰]→[ヘルプ]

地図を表示する

1 ホーム画面で[マップ]



- ▶ 現在地の地図が表示されます。
- ▶ 現在地の地図が表示されないときは、📍を軽く押してください。

2 検索欄を軽く押す



3 表示する場所の住所などを入力



4 [🔍]

- ▶ 指定した場所の地図が表示されます。

周辺の情報を確認する

1 ホーム画面で[マップ]→[☰]→[周辺のスポット]



2 目的の情報(「カフェ」や「ディナー」など)を軽く押す



- ▶ 検索結果が表示されます。検索結果を軽く押すと、詳しい情報を確認できます。

アラームを利用する

アラームを設定し、目覚まし時計として使ってみましょう。
指定した曜日などに、繰り返し動作させることもできます。

アラームを設定する

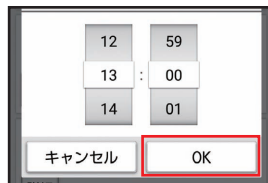
1 ホーム画面で[アラーム]



2 [メニュー] → [追加]



3 時刻を設定 → [OK]



4 アラームが ON になったことを確認



■ 繰り返しを設定する

アラームの一覧画面で設定するアラームの[詳細] → [繰り返し] (表示) → 動作させる曜日などを軽く押す → [閉じる]

- 青色の曜日にアラームが動作します。

アラーム動作時の操作

アラーム設定時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

1 アラームを止めるときは、画面上部のアラームのお知らせを軽く押す → [止める]



カレンダーで予定を管理する

カレンダーに予定を登録して管理しましょう。

- あらかじめ、Google アカウント設定を行い、ログインしておいてください(▶P.16)。

予定を登録する

- 1** ホーム画面で[カレンダー]



- 2** 予定を登録する日を軽く押す▶もう一度軽く押す



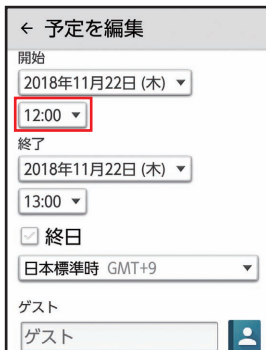
- 3** 登録する時間帯を軽く押す▶[新しい予定を作成]



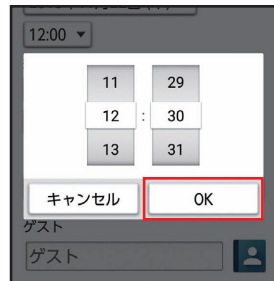
- 4** タイトルの入力欄を軽く押す▶タイトルを入力



- 5** 開始の時刻を軽く押す



- 6** 開始時刻を入力▶[OK]



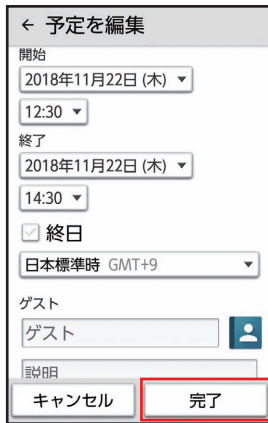
- 7** 終了の時刻を軽く押す



8 終了時刻を入力→[OK]



9 [完了]



▶ 予定が登録されます。

登録した予定を確認する

予定が登録されている日は、カレンダー画面で日付の枠内に「●」マークが表示されます。

1 ホーム画面で[カレンダー]

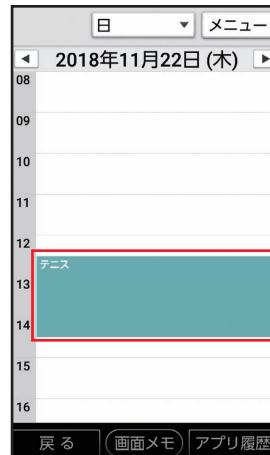


2 予定が登録されている日を軽く押す→もう一度軽く押す



▶ その日の詳細が表示されます。

3 確認する予定を軽く押す



- ▶ 予定の内容が表示されます。
- ▶ 「メニュー」を軽く押して、予定を編集したり、削除したりすることができます。

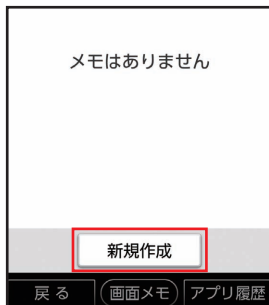
メモ帳を利用する

メモ帳を登録する

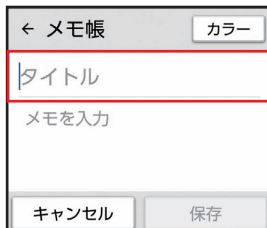
1 ホーム画面で[メモ帳]



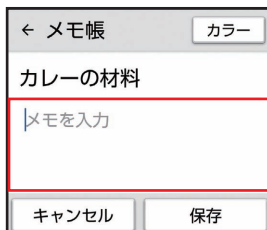
2 [新規作成]



3 タイトル欄を軽く押す→ タイトルを入力



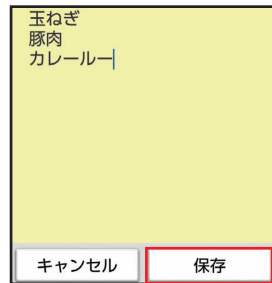
4 メモ欄を軽く押す→メモ を入力



5 「カラー」を軽く押す→カ ラーを軽く押す



6 [保存]



▶メモが登録されます。

■メモのカラー

メモの入力画面でカラーを設定すると、メモ帳一覧画面で、対象のメモの背景が設定したカラーの色で表示されます。カテゴリ分けなどに利用できます。

乗換案内を利用する

電車、バス、飛行機などの経路検索はもちろん、住所や電話番号、お店や会社名などでのルート検索が可能です。

経路や時刻などを調べる

1 ホーム画面で[Y!乗換案内]



2 出発欄を軽く押す→出発地を入力



3 到着欄を軽く押す→到着地を入力



4 [検索]



▶ 結果一覧が表示されます。

5 確認したいルートを軽く押す



6 ルートの詳細が表示



テレビ(ワンセグ)を利用する

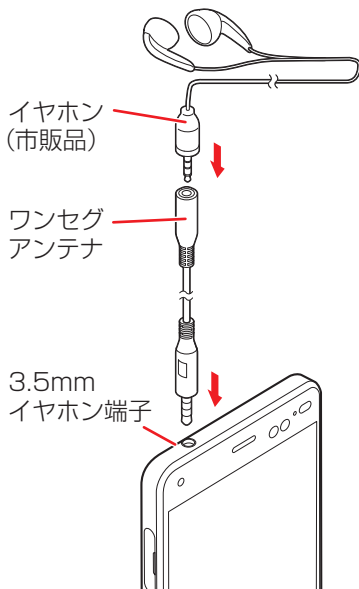
本機では、ワンセグ(モバイル機器向け地上デジタルテレビ放送サービス)が利用でき、外出先でもテレビを見たり、データ放送で情報を閲覧したりすることができます。

・海外では利用できません。

ワンセグアンテナを接続する

ワンセグを見るときは、必ずワンセグアンテナを本機に接続してください。イヤホン(市販品)で音声を聞くとときは、イヤホンを先にワンセグアンテナに接続してから、ワンセグアンテナを本機に接続してください。

イヤホン(市販品)でワンセグを視聴中に、ワンセグアンテナからイヤホンを取り外しても、スピーカーから音声は出力されません。スピーカーから音声を出す場合は、いったんワンセグアンテナを取り外し、もう一度ワンセグアンテナのみを取り付けてください。



チャンネルを設定する

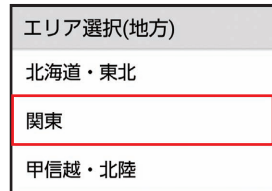
初めてテレビを見るときや、地域を移動したときは、チャンネル設定が必要です。

1 ホーム画面で[ツール]→[テレビ]



▶確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

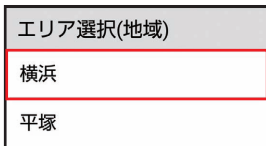
2 地方を軽く押す



3 都道府県を軽く押す

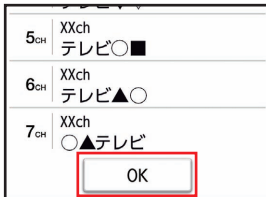


4 地域を軽く押す



▶放送局の検索が始まります。

5 [OK]



▶チャンネル設定が完了し、テレビ画面が表示されます。

テレビを見る

1 ホーム画面で[ツール]→[テレビ]



▶テレビ画面が表示されます。

2 映像部分を軽く押す



3 [前のch] / [次のch]



▶音量を調整するときは、本機側面の[+] (音量大) / [-] (音量小) を押します。

▶「画面回転」を軽く押すと、画面の縦表示／横表示を切り替えます。

4 テレビを終了するときには [ホーム] を押すか、[戻る]

テレビ画面の見かた



- ① 映像
- ② データ放送表示エリア
- ③ 番組情報
- ④ テレビ電波表示
 (強い) ⇄ (弱い)
- ⑤ メニュー表示
- ⑥ チャンネル一覧表示

天気予報を見る

ホーム画面の「時刻／天気／歩数」部分を軽く押して、天気予報を確認しましょう。

現在地の天気を表示する

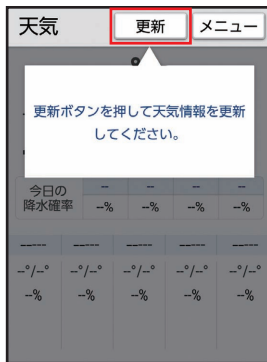
ホーム画面の「時刻／天気／歩数」部分に、現在地の天気が表示されるようにします。

- 1 ホーム画面で、「時刻／天気／歩数」部分を軽く押す



- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

- 2 [更新]



- ▶ ホーム画面に現在地の天気と気温が表示されるようになります。

詳しい天気予報を確認する

- 1 ホーム画面で、「時刻／天気／歩数」部分を軽く押す



- ▶ 天気予報のページが表示されます。
- ▶ 今日の天気と今日を含めた5日間の天気が表示されます。



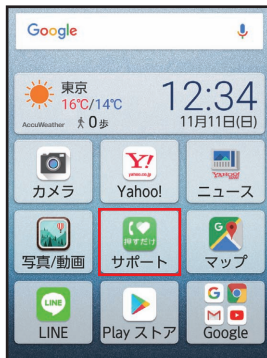
押すだけサポートを利用する

「サポート」アプリを軽く押すだけで、本機の症状を確認してくれます。症状を改善できない場合は、アプリから直接「かんたんスマホ カスタマーセンター」に電話をかけることもできます。

- 「かんたんスマホ カスタマーセンター」への通話は無料となります。

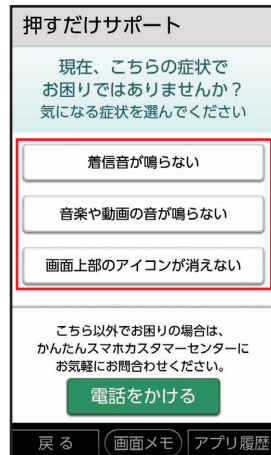
本機の症状を診断する

1 ホーム画面で「サポート」



- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2 気になる症状を軽く押す



- ▶ 画面の指示に従って操作してください。
- ▶ お悩みの内容に症状があてはまらない場合や、症状が解決できない場合は「電話をかける」
→ 「発信」と操作すると、かんたんスマホ カスタマーセンターに電話をかけることができます。

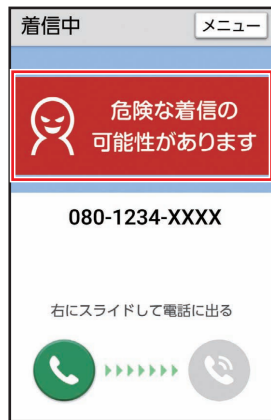
迷惑電話対策を利用する

振り込み詐欺やしつこいセールスなどの危険な電話や、架空請求詐欺などの迷惑メール(SMS)を、警告表示でお知らせします。

- 無料で利用できます。
- ご利用には初期設定が必要です。

発着信時の画面について

危険な電話を着信すると警告が表示されます。



SMS受信時の画面について

迷惑SMSを受信すると警告が表示されます。



- ▶ メール(▶ P.66)の受信時は、警告は表示されません。

迷惑電話対策の初期設定をする

- 1 ホーム画面で[迷惑電話対策]

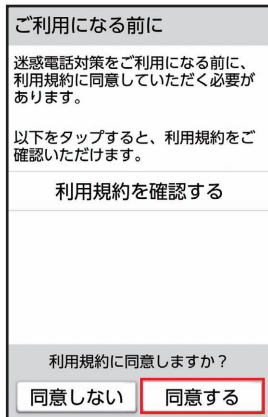


- 2 [利用する]→[次へ]



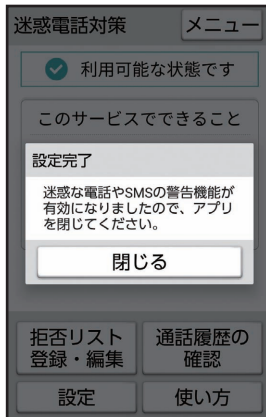
- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3 利用規約を確認し [同意する]



- ▶ 利用規約を確認するには「利用規約を確認する」を軽く押します。
- ▶ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4 「設定完了」が画面に表示されたことを確認



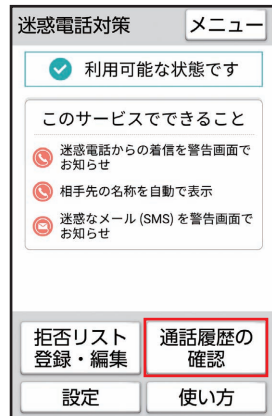
- ▶ 初期設定は完了です。

通話履歴画面を表示する

1 ホーム画面で [迷惑電話対策]

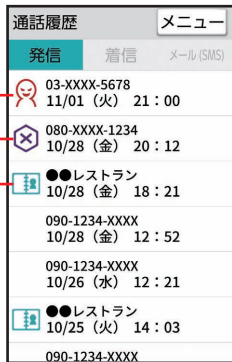


2 [通話履歴の確認]




- ▶ 通話履歴画面が表示されます。

通話履歴画面の見かた



- ① 過去に犯罪に使用された電話番号やしつこいセールスの電話番号の発着信時に表示されます。
- ② ご自身で拒否リストに登録した電話番号の発着信時に表示されます。
- ③ ハローページなどに掲載されている企業や公的機関の電話番号の発着信時に相手方の名称とともに表示されます。

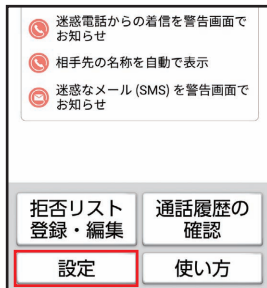
・  を押して表示できる着信履歴画面には、アイコンは表示されません。

迷惑電話対策の設定をする

1 ホーム画面で[迷惑電話対策]



2 [設定]



3 設定したい項目を軽く押す



▶ 以降は画面の指示に従って操作してください。

■ 詳しい操作を確認する

迷惑電話対策 メニュー

✔ 利用可能な状態です

このサービスでできること

- 迷惑電話からの着信を警告画面でお知らせ
- 相手先の名称を自動で表示
- 迷惑なメール (SMS) を警告画面でお知らせ

拒否リスト
登録・編集

通話履歴の
確認

設定

使い方



使い方

迷惑電話対策のサービスの利用方法をご案内いたします。

目次

該当の目次をタップすることで、各項目へ移動することができます。

1. このサービスの使い方
2. 警告・拒否設定の変更方法
3. 自動名称表示機能
4. 発信時の使い方
5. 拒否リストの登録

「使い方」を軽く押す

壁紙や音を設定する

その他にもこんな機能もあります

壁紙や着信音を変更して、自分好みのスマートフォンにしましょう。本機の各種設定は、設定画面から行います。

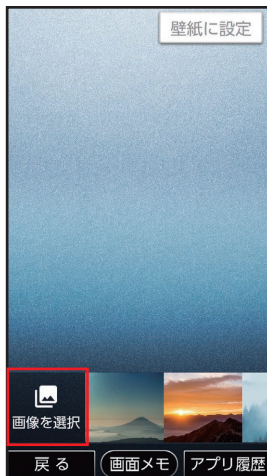
画面の壁紙を変更する

カメラで撮った写真を、ホーム画面とスタート画面の壁紙に設定する方法を説明します。

1 ホーム画面で[設定] → [壁紙]



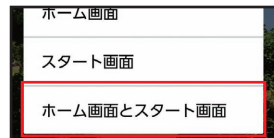
2 [画像を選択]



3 設定する写真を軽く押す → [壁紙に設定]



4 [ホーム画面とスタート画面]

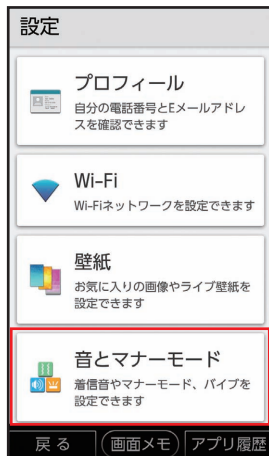


▶ 壁紙が設定されます。

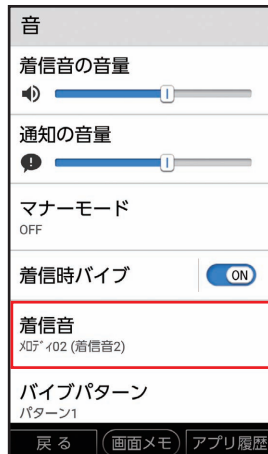
電話の着信音を変更する

あらかじめ登録されている着信音から選んで、電話の着信音に設定する方法を説明します。

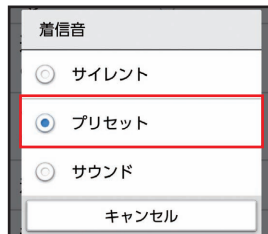
1 ホーム画面で[設定] → [音とマナーモード]



2 [着信音]



3 [プリセット]



4 設定する着信音を軽く押す → [OK]



▶ 着信音が設定されます。

その他にもこんな機能もあります

通話中の音量を変更する

通話中の相手の声が聞き取りにくい場合は、通話音量の調整ができます。

- 1 通話中に **[+]** (音量大キー) / **[-]** (音量小キー)



- ▶ 通話音量が大きく／小さくなります。

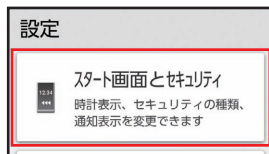
本機の無断使用を防ぐ

本機のセキュリティを強化して、第三者の無断使用を防ぎましょう。

セキュリティを強化する

スタート画面のセキュリティを解除するとき、あらかじめ設定した「ロックNo.」を入力しないと、解除できないようにします。

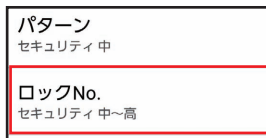
- 1 ホーム画面で[設定] → [スタート画面とセキュリティ]



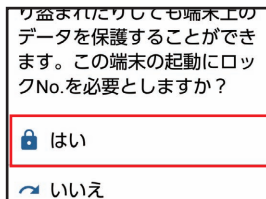
- 2 「セキュリティの種類」の「変更」を軽く押す



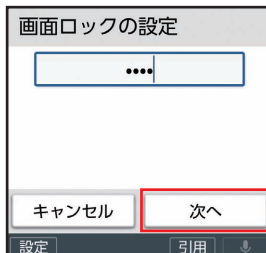
- 3 [ロックNo.]



- 4 [はい]



- 5 ロックNo. (お好きな4桁の数字) を入力 → [次へ]



- 6 同じロックNo.をもう一度入力 → [OK]



▶ 通知設定画面にて、任意の表示範囲を選択します。

- 7 [完了]

セキュリティを解除する

スタート画面のセキュリティを解除するとき、ロックNo.入力画面が表示されます。

- 1 ロックNo.を入力 → [OK]



▶ スタート画面のセキュリティが解除されます。

- ロックNo.は、スタート画面のセキュリティの解除方法を変更するときにも必要になります。お忘れにならないようご注意ください。

その他にもこんな機能もあります

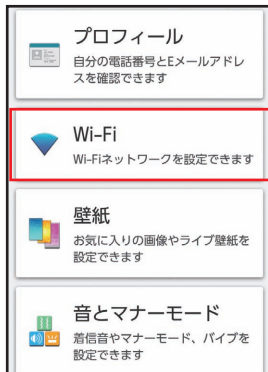
無線LAN (Wi-Fi) 機能を利用する

ご家庭内の無線LAN (Wi-Fi) のアクセスポイント (ルーター) に接続して、インターネットを利用してみましょう。

アクセスポイントに接続する

パスワードを入力してアクセスポイントに接続する方法を例に説明します。

1 ホーム画面で[設定] → [Wi-Fi]



2 [OFF] (ON表示)



- ▶ Wi-Fi画面が表示され、近くにあるアクセスポイントが表示されます。
- ▶ 「ON」/「OFF」を軽く押すたびにWi-FiのON/OFFが切り替わります。

3 接続するアクセスポイントを軽く押す



4 アクセスポイントのパスワードを入力 → [接続]



- ▶ アクセスポイントに接続されます (▼表示)。

- お使いの環境によっては、通信速度が低下する場合がございます。
- アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。

新しいアプリを追加する

スマートフォンの醍醐味は、新しいアプリを追加できることです。Google Play™でアプリを探して、入手(ダウンロード)しましょう。

Google Playから入手する

Google Playで、キーワードを入力してアプリを検索し、入手する方法を説明します。

- あらかじめ、Google アカウント設定を行い、ログインしておいてください(▶P.16)。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 操作は予告なく変更されることがあります。説明と違う画面が表示されたときなどは、画面の指示に従って操作してください。

■アプリの追加について

入手したアプリは、自動的に本機のホーム画面の空きスペースに追加されます。

1 ホーム画面で[Play ストア]



- ▶ Google Playのページが表示されます。

2 検索欄を軽く押す



3 アプリのキーワードを入力→[検索]



- ▶ 検索結果が表示されます。

4 入手するアプリを軽く押す

- ▶ 以降は画面の指示に従って操作してください。

その他にもこんな機能もあります

アプリが利用できる機能を設定する

その他にもこんな機能もあります

アプリが利用できる機能や情報(カメラ、カレンダー、位置情報など)を、設定することができます。

- 特定の機能や情報の利用を禁止すると、アプリを起動できないことや、利用が制限されることがあります。

利用できる機能を設定する

アプリごとに設定する方法を説明します。

- 設定できる機能は、アプリによって異なります。

1 ホーム画面で[設定]→[その他]



2 [アプリと通知]

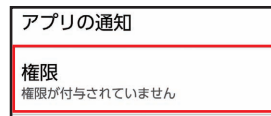


3 [XX個のアプリをすべて表示]→設定するアプリを軽く押す



- ▶ [XX]はアプリの数によって異なります。

4 [権限]



5 機能を軽く押して設定



- ▶ 軽く押すたびに「ON」(許可)/「OFF」(禁止)が切り替わります。

■ 機能ごとに設定する


手順5で次の操作を行います。
[アプリの権限]→設定する機能を軽く押す→アプリを軽く押して設定






- 軽く押すたびに「ON」(許可)/「OFF」(禁止)が切り替わります。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認いただくとともに「サポート」アプリにて症状の確認を行ってください。

ホーム画面で「サポート」→症状を確認

こんなときは	ご確認ください
電池を利用できる時間が短い	<ul style="list-style-type: none">●  (圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？ (▶P.39)● 内蔵電池が寿命となっていませんか？
電話がかかけられない	<ul style="list-style-type: none">● 「機内モード」が設定されていませんか？● 電源は入っていますか？ (▶P.32)
電話がかかってこない	<ul style="list-style-type: none">● サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ (▶P.39)● 「機内モード」が設定されていませんか？● 電源は入っていますか？ (▶P.32)
相手の方の声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none">● 通話音量が最小に設定されていませんか？ (▶P.61)● 受話口が耳に当たるようにしてください(▶P.23)。
テレビが映らない／映像が止まる／音声が止まる／ノイズが出る	<ul style="list-style-type: none">● 地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？ (▶P.93)● ワンセグアンテナを接続していますか？ (▶P.92)● 見ている地域が選択しているチャンネル設定と合っていますか？ (▶P.92)● 本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。
カメラが動作しない	<ul style="list-style-type: none">● 電池残量が少なくなっていますか？ (▶P.39)● 本体または電池温度が高温になっていませんか？温度によって機能を停止する場合があります。
SDカードを認識しない	<ul style="list-style-type: none">● SDカードは正しく取り付けられていますか？ (▶P.133)

こんなときは	ご確認ください
キー／タッチパネルの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。 電源は入っていますか？ (▶P.32)
充電ができない	<ul style="list-style-type: none"> ACアダプタのプラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？ (▶P.28)
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">  (電源キー)を通知ランプが点灯するまで長く押ししていますか？ (▶P.32)
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	<ul style="list-style-type: none">  (電源キー)と (音量大キー)を同時に11秒以上長く押すと強制的に電源を切り再起動することができます。
タッチパネルで意図した通りに操作できない	<ul style="list-style-type: none"> タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください(▶P.29)。 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください(▶P.32)。
 (圏外)が表示される	<ul style="list-style-type: none"> サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ (▶P.39) 内蔵アンテナ付近を指などで覆っていませんか？ (▶P.24)
ディスプレイ、  (電話キー)は点灯／点滅するが着信音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> マナーモードが設定されていませんか？ (▶P.42)
「電池残量が少なくなっています」などと表示された	<ul style="list-style-type: none"> 電池残量がほとんどありません(▶P.28)。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

⚠️ こんな使いかたはやめましょう

本機をご利用になるときに、誤った使いかたをすることでけがや故障の原因となります。

分解・改造

分解や改造をしないでください。



外部接続端子の接触禁止

外部接続端子に金属などを触れさせないようにしてください。



指定品以外の使用

本機に使用する機器は、当社の指定品以外のものは使用しないでください。



加熱の禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に本機を入れて加熱しないでください。



運転中

自動車運転中のご使用は危険なため、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。



⚠️ こんな場所では電源を切りましょう

航空機内

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従いましょう。



病院内

病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従いましょう。



混雑した場所など

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいると、動作に悪影響を与えることがあります。



映画館・劇場・美術館など 公共の場所

静かにすべき公共の場所で本機を使用すると、周囲の方への迷惑になります。



マナーを守るための便利な機能

■ マナーモード

電話がかかってきたときなどに、着信音を鳴らさずに振動でお知らせします。

■ 簡易留守録




電話に出られないとき、相手の伝言メッセージを本機に録音します。

■ 機内モード

電源を入れたまま、電波の送受信だけを停止します。





安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。



指示

指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。



電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本機、USIMカード、ACアダプタ(別売)の取り扱いについて(共通)

⚠危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水/防塵性能については以下をご参照ください。

▶P.136「防水/防塵/耐衝撃性能について」



禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.136「防水/防塵/耐衝撃性能について」



禁止

本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

▶P.136「防水／防塵／耐衝撃性能について」



水濡れ禁止

3.5mmイヤホン端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

▶P.136「防水／防塵／耐衝撃性能について」



指示

オプション品は、ワイモバイルが指定したものを使用してください。

指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

3.5mmイヤホン端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントから抜く。
- 本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。防水/防塵性能については以下をご参照ください。

▶P.136「防水/防塵/耐衝撃性能について」



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機やACアダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

⚠ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、ただちに医師の診療を受けてください。

本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。

目に悪影響を及ぼすなどの原因となります。



禁止

赤外線通信利用時に、赤外線ポートを赤外線装置のついた家電製品などに向けて操作しないでください。

赤外線装置の誤動作により、事故などの原因となります。



禁止

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

自動車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯、発光しないでください。運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本機内のUSIMカードやSDカードの挿入口（カードスロットキャップ）に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、USIMカードやSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

スピーカーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

スピーカーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本機に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意



禁止

ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後ただちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、ワイモバイルショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後ただちに医師の診療を受けてください。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合はただちに使用を中止してください。



指示

本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質について▶P.159[使用材料]



指示

本機の受話口／スピーカー、カメラ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。








指示


ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。


ACアダプタ (別売) の取り扱いについて


⚠ 警告


-  禁止
ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
-  禁止
雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。
-  禁止
コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
-  禁止
ACアダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

 禁止
コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

 禁止
ACアダプタに海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。

 禁止
本機にACアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 濡れ手禁止
濡れた手でACアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

 指示
指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
海外で使用可能なACアダプタ: AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。ACアダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本機にACアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、やけど、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、ただちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。充電端子のショートにより、火災、やけど、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、ただちにコンセントから電源プラグを抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

コンセントにつないだ状態でACアダプタに長時間触れないでください。やけどなどの原因となります。

USIMカードの取り扱いについて

⚠ 注意



指示

USIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づく恐れがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

お願いとご注意

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

ご利用にあたって

- 本機に登録された電話帳／メール／音楽／写真／動画などの内容は、事故や故障／修理、その他取り扱いによっては変化、消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一変化、消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 一般電話／テレビ／ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、インターネット利用中、メールなどの利用中や充電中など、ご使用状況によっては本機、USIMカードが温かくなることがありますが異常ではありません。
- 初めてご使用になるときや、長時間使用しなかったときは、ご使用前に充電してください（充電中、内蔵電池が温かくなることがありますが異常ではありません）。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 本体（カードスロットキャップの挿入口）に貼ってある製造番号の印刷されたシールはお客様のワイモバイル携帯電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 本機に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料／無料は問わない）などは、機種変更／故障修理などによるワイモバイル携帯電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 偏光サングラスなどをかけた状態でディスプレイを見ると、角度によっては暗く見えたり、歪んで見えたりすることがありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。

- データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。
- 周囲の明るさは明るさセンサーで感知していません。指などで覆わないようにご注意ください。
- 写真撮影で写真撮影画面を長時間連続して表示し続けた場合や、動画撮影、ブラウザなどを繰り返し長時間連続作動させた場合、本機の一部が温かくなり、長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 操作方法や使用環境によっては、本機の内部温度が高くなり熱くなることがあります。その際には安全のため、充電等一部機能が停止する場合があります。また、内部温度が高い状態のまま使用し続けると、電源が切れますのでご注意ください。
- 外部接続端子接続中に温度エラーなどのメッセージが表示された場合は、ただちにケーブルを抜いてください。
- 長時間お使いになった後、取り外したSDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
- 静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所でのSDカードの使用や保管は避けてください。
- SDカードに保存したデータは、パソコンや他のメディアにバックアップしてください。SDカードの破損などにより、保存したデータが消失したことによる損害について、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機でスタート画面のセキュリティ解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定した場合は、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのワイモバイルショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録/設定した内容が消失しますのでご了承ください。
- 本機では、Googleが提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルス等）につきまして、当社は一切の保証をいたしかねます。
- 「Google Play」など、Googleのサービスを利用するにはGoogle アカウントの設定が必要です。Google アカウントは各種設定機能や同期機能などでも使用しますので、メモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。
- 改造された本機は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。

本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク」を次の操作で確認できます。

<確認方法> ホーム画面で [設定] → [その他] → [技術基準適合証明]

本機の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

- 本機の緊急通報は、ワイモバイルサービスエリア内でのみご利用になれます。
- 本機に搭載されているソフトウェアを変更、または改変されたソフトウェアを本機にインストールしないでください。ソフトウェアの改造とみなし、当社は一切の保証をいたしかねます。

お取り扱いについて

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になつたりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対

象外となります。

- 極端な高温・低温・多湿はお避けください(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください)。
 - ・ACアダプタ(別売)
 - ・ワンセグアンテナ
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。周囲温度5℃～35℃(ただし、36℃～40℃であれば一時的な利用は可能です。)、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。
 - ・本体
- 外部接続端子・3.5mmイヤホン端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて端子部を変形、傷つけないようにご注意ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン/シンナー/アルコール/洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので、使用しないでください。
- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、内蔵電池の容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。

- 長期間使用しない場合には、高温多湿を避けて保管してください。ただし、長期間充電をしない場合、本機内のデータが消失することがありますのでご注意ください。
- 内蔵電池には寿命があります。充電しても機能が回復しない場合や膨らみが発生している場合は寿命ですので、内蔵電池を交換してください。内蔵電池の交換については、ワイモバイルショップもしくはお問い合わせ先(P.165)までお問い合わせください。なお、寿命は使用状態により異なります。
- 本機を普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本機の回収にご協力ください。ワイモバイル



ショップなどでご使用済み内蔵電池の回収を行っております。

- 本機で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット(点)または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 強く押す、叩くなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。

- 本機のディスプレイ部には透明度の高いガラス素材(強化ガラス)を使用しているため、表面に曇りや手あか、ほこりなどによる汚れが目立つ場合があります。その際は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
- ディスプレイやカメラを硬いものでこすったりして傷つけないようご注意ください。
- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本機内に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 強力な磁石を近づけると故障の原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 落下などにより本機の塗装表面に傷を付けないようご注意ください。水等の付着が続くと塗装表面が剥がれる場合があります。

- 本機のディスプレイは、屋外や蛍光灯の下などの明るい場所では見えにくい場合がありますが、故障ではありません。
- ご使用にならないときは、ACアダプタ（別売）の電源プラグをコンセントから外してください。
- ACアダプタ（別売）のケーブルをプラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- USIMカードは、ワイモバイルからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、ワイモバイルショップもしくはお問い合わせ先（P.165）までお問い合わせください。また、解約などで不要になったUSIMカードはワイモバイルショップまでお持ちください。
- USIMカードの取り外し、および取り付け時には、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、USIMカードを取り付けて故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- USIMカードのIC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。

- USIMカードを分解・改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。
- SDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとSDカードを利用することができません。

タッチパネルについて

- タッチパネルは指で操作してください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いものでの操作は正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる恐れがあります。
- 以下の場合にはタッチパネルが動作しない、もしくは誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
 - ・ディスプレイにシールや市販のシート類を貼った場合
 - ・ディスプレイ表面が汚れている場合
- ディスプレイに金属などの導電性物質が近づくとタッチパネルが誤動作する場合がありますので、ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際はご注意ください。

カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 本機を暖かい場所に長時間置いていて写真を撮ったり、保存したりしたときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカ(人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき)を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な連続音が生じる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で異常ではありません。
- 写真撮影で写真撮影画面を長時間連続して表示し続けた場合や、動画撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- ご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- お客様が本機のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをして、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声録音されているかご確認ください。
- 故障・修理・その他の取り扱いにより、撮影した画像データ(以下「データ」といいます)が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- カメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

音楽／動画機能／ワンセグ機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画またはテレビを視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。
- ワンセグアンテナは無料修理保証の対象外です。

緊急速報メールについて

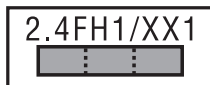
- お買い上げ時、受信設定は有効となっています。
- マナーモード中の受信時は、バイブレーションもしくは通知表示のみで、警告音は鳴動しません。※「緊急速報メール」の設定で、「最大音量を使用する」が「ON」のときは、マナーモードの設定が無視されます。
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できないことがあります。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 受信設定を有効にしている場合は、待受時間が短くなる場合があります。
- 当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

Bluetooth®機能について

■ 周波数帯について

本機のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- 2.4FH1/XX1



本機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。



2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

■ Bluetooth®についてお願い

- 本機のBluetooth®機能は日本国内およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- Bluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■ Bluetooth®ご使用上の注意

本機のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、ワイモバイルショップもしくはお問い合わせ先(P.165)までお問い合わせください。

- 本機はすべてのBluetooth®対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

Wi-Fi(無線LAN)について

■ 周波数帯について

本機のWi-Fiは、2.4GHz帯の2.412GHzから2.472GHzまでの周波数を使用します。

- 2.4DS4/OF4



本機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS/OFDM変調方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。



2.412GHz～2.472GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

■ Wi-Fiについてのお願い

- 本機の無線LAN機能は日本国内およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国/地域では無線LAN機能の使用が制限されます。海外でご利用になる場合はその国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- Wi-Fi機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Wi-Fi機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切斷することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Wi-Fi機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■ Wi-Fiご使用上の注意

- 本機のWi-Fiが使用する2.4GHz帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。
1. 本機を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。

2. 万一、本機と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、ワイモバイルショップもしくはお問い合わせ先(P.165)までお問い合わせください。

- 本機はすべてのWi-Fi対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのWi-Fi対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Wi-Fiの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Wi-Fiによるデータ通信を行う際はご注意ください。
- Wi-Fi利用時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

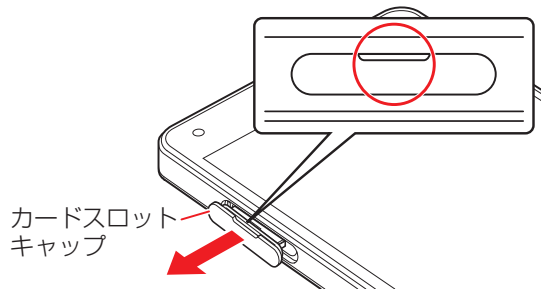
USIMカード／SDカードの取り付け

USIMカード／SDカードの取り付け方法にご注意ください。

- 必ず電源を切った状態で行ってください。

1 カードスロットキャップを引き出す

- ▶ ミゾに爪をかけて引き出してください。

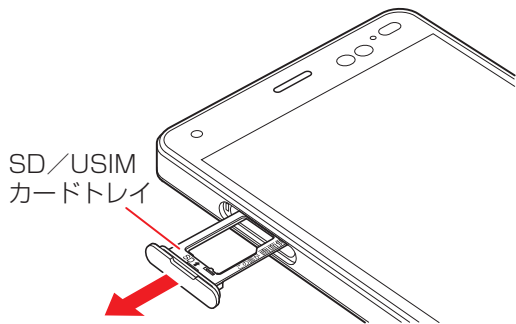


- 指や爪などを傷つけないようにご注意ください。

知っておいてください

2 本機からSD/USIMカードトレイを取り外す

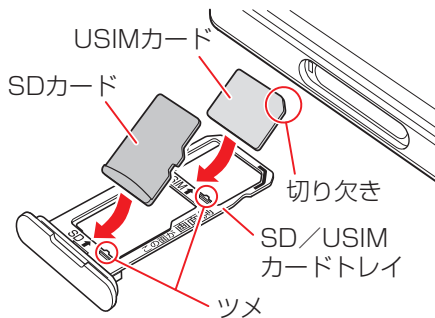
- ▶ 矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。



3 USIMカード/SDカードを取り付ける

- ▶ USIMカード、SDカードの向きに注意してください。切り欠きの位置に注意して、IC(金属)部分/端子面が下になるように取り付けてください。誤った向きで取り付けた場合、USIMカード、SDカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。

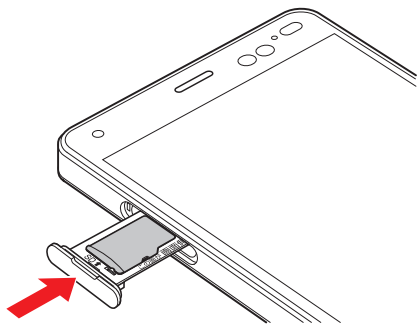
- ▶ USIMカード、SDカードがSD/USIMカードトレイから浮かないように、しっかりと取り付けてください。
- ▶ SD/USIMカードトレイのツメ部分が破損しないように、USIMカード、SDカードを矢印の方向に滑り込ませて取り付けてください。



- ツメ部分の破損にご注意ください。

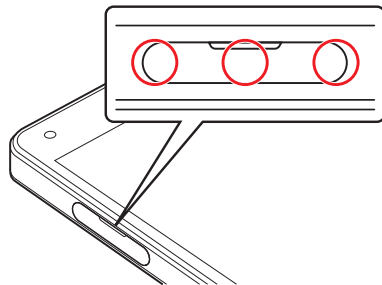
4 本体にSD/USIMカードトレイを差し込む

- ▶ 矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- ▶ SD/USIMカードトレイの向きに注意してください。
誤った向きで差し込んだ場合、USIMカード、SDカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。



5 カードスロットキャップを取り付ける

- ▶ ○の位置をしっかりと押し、カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。



防水／防塵／耐衝撃性能について

本機はカードスロットキャップが完全に装着された状態でIPX5相当、IPX7相当の防水性能およびIP5X相当の防塵性能を有しております。また、MIL規格準拠の耐衝撃性能を実現しております(当社試験方法による)。

具体的には、雨(1時間あたりの雨量が20mm未満)の中で傘をささずにお使いいただけます。バスルームやキッチン、プールサイドなど水がある場所でもお使いいただけます。

※ 詳しくは、「利用シーン別注意事項」(P.137)をご参照ください。

ただし、この「防水／防塵／耐衝撃性能について」に記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障などの恐れがあります。安全にお使いいただくために、この「防水／防塵／耐衝撃性能について」の内容をよくお読みになってからご使用ください。

● IPX5相当

内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

● IPX7相当

常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、本体内部に浸水せず、電話機としての機能を保つことを意味します。

● IP5X相当

防塵試験用粉塵(直径75 μ m以下)が入ったとしても所定の動作および安全性を損なわないように保護されていることを意味します。

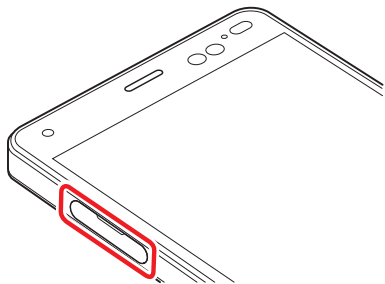
● MIL規格準拠

アメリカ国防総省が制定したMIL-STD-810G Method516.7:Shock-Procedure IVに準拠した落下試験(高さ1.22mから合板(ラワン材)に本機を26方向で落下させる)を実施していますが、すべての衝撃に対して保証するものではありません。

※ 日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

ご使用にあたっての重要事項

- 浸水の原因となるため、カードスロットキャップをしっかりと閉じてください。キャップ類が浮いていることのないように、完全に閉じていることを確認してください。



- 接触面に微細なゴミ（繊維くず、髪の毛1本、土、砂粒1個など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 手や本機が濡れている状態でのカードスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。
- 砂浜などの上に置かないでください。送話口・受話口／スピーカー・3.5mmイヤホン端子・外部接続端子などに砂などが入り音が小さくなる場合があります。

- 水中で使用（キー操作を含む）しないでください。
- 常温の真水・水道水以外の液体（石けん・洗剤・入浴剤、温泉、熱湯、砂・泥、海水、プールの水、アルコールなど）をかけたり、浸けないでください。



石けん・洗剤・入浴剤



温泉



熱湯



砂・泥



海水



プールの水

注意事項について

■ 利用シーン別注意事項

<雨の中>

- 強い雨（1時間あたりの雨量が20mm以上）の中で使用しないでください。
※ ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 雨がかかっている最中、または手が濡れている状態でのカードスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。故障などの恐れがあります。

<バスルーム>

- 浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。また、水中で使用しないでください。
※ ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 石けん、洗剤、入浴剤の入った水、温泉水には浸けないでください。
- 温水シャワーを直接当てないでください。
- 高温のお湯をかけないでください。
- バスルームへの長時間の持ち込みはお避けください。
- 周囲温度5℃～35℃（ただし、36℃～40℃であれば一時的な利用は可能です。）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。

<キッチン>

- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど真水・水道水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。
- 高温のお湯や冷水をかけたり、浸けたりしないでください。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところに置かないでください。
- 強い流水(6リットル/分を超える)をかけないでください。

<プールサイド>

- プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。また、水中で使用しないでください。
- プールの水には消毒用塩素が含まれているため、プールの水がかかった場合には速やかに常温の水道水*で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用しないでください。
※ やや弱めの流水(6リットル/分以下)

■ 共通注意事項

- カードスロットキャップはゴムパッキンが正しい位置にあることを確認してから確実に閉じてください。微細なゴミ(繊維くず、髪の毛1本、土、砂粒1個など)がわずかでも挟まると、浸水の原因となります。
- カードスロットキャップの隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、浸水の原因となります。
- 手袋などをしたまま、カードスロットキャップの開閉をしないでください。手袋などに付着している微細なゴミ(繊維くず、髪の毛1本、土、砂粒1個など)がわずかでも挟まると、浸水の原因となります。

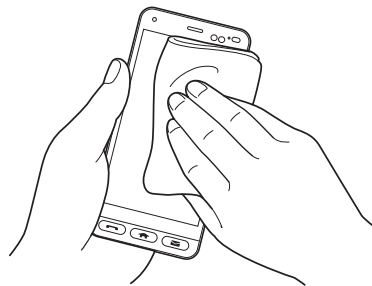
- カードスロットキャップの開閉をするときは、本機や手に水滴・砂・汚れなどが付着していないことを確認してください。付着している水滴・砂・汚れなどが本体内部に入り込んだり、カードスロットキャップに挟まるなどして、故障や浸水の原因となります。わずかでも付着している場合は、本機や手の水滴・砂・汚れなどを繊維くずの出ない乾いた清潔な布で拭き取ってから、作業を行ってください。
- 本機に水滴が付着したまま放置しないでください。隙間から水分が入り込んでいる場合があります。また、濡れたままですと、音が小さくなる場合があります。水で濡れた場合は、本機を振る(P.141)などして水を取り除き、本機から出た水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。寒冷地では、本機に水滴が付着していると、凍結し故障の原因となります。
- 本機の防水性能は真水・水道水にのみ対応しており、温水や塩水、洗剤、薬品、汗などには対応しておりません。真水・水道水以外の水分(海水・洗剤など)、または砂・泥などが付着した場合は、速やかに常温の水道水*で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用せず、カードスロットキャップが開かないように押さえながら手で洗ってください。
※ やや弱めの流水(6リットル/分以下)
- 耐水圧設計ではありませんので、規定(IPX5・IPX7)を超える強い水流(例えば、蛇口やシャワーから肌当てて痛みを感じるほどの強さの水流)を当てたり、水中に長時間沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 水中で強い衝撃を与えないでください(例:水の張った洗面台、トイレ、洗濯機に落とさないでください)。
- 送話口・受話口/スピーカー・3.5mmイヤホン端子・外部接続端子の穴を尖ったものでつつかないでください。
- カードスロットキャップ裏側のゴムパッキンは、防水/防塵性能を維持するための重要な部品です。以下のことにご注意ください。
 - ・はがしたり、傷つけたりしないでください。
 - ・ゴミなどが付着しないようにしてください。微細なゴミ(繊維くず、髪の毛1本、土、砂粒1個など)がわずかでも付着していると、浸水の原因となりますので、必ず取り除いてください。
 - ・真水・水道水以外の液体(温水や塩水、洗剤、薬品、汗など)が付着すると、防水性能を維持できなくなる場合があります。

- カードスロットキャップを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないように注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷つき、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 防水／防塵／耐衝撃性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。お客様ご依頼による部品交換は、本機をお預かりして有料にて承ります。お近くのワイモバイルショップもしくはお問い合わせ先(P.165)までお問い合わせください。
- 落下させるなど本機に強い衝撃を与えないでください。防水／防塵／耐衝撃性能が維持できなくなる場合があります。
- 防水性能(IPX7)維持のため本機に気密性があり、本機を強く押した際に受話口／スピーカー周辺から音が出ることがありますが、機能および性能には異常はありません。
- 本機は水に浮きません。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、ドライヤーなどの温風を当てたりしないでください。本機は耐熱設計ではありません。
- 周囲温度5℃～35℃（ただし、36℃～40℃であれば一時的な利用は可能です。）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵／耐衝撃性能が維持できない場合があります。
- 急激な温度変化は結露の原因となります。寒いところから暖かいお風呂などに本機を持ち込むときは本機が常温になってから持ち込んでください。本機は結露に対して特別な対策を実施しておりません。
※ ディスプレイの内側に結露が発生した場合は、結露がとれるまで常温で放置してください。
- 外部接続端子に蛇口の水を直接あてないでください。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。外部接続端子がショートする恐れがあります。
- 外部接続端子に水滴を残さないでください。
- 外部接続端子使用時は端子に異物が入っていないか確認のうえ、ご使用ください。
- 想定される使われかたに即した試験を行い、性能を満足することを確認していますが、実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となり有償修理となります。

■ 水に濡れたときは

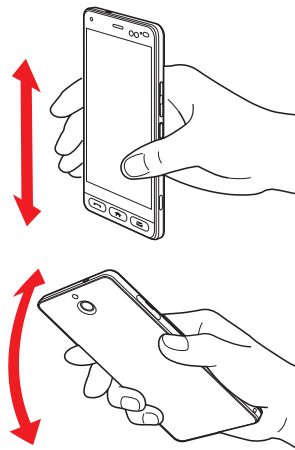
本機に水滴が付着したまま使用すると、送話口・受話口／スピーカー・3.5mmイヤホン端子・外部接続端子に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。また、隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、下記の手順で本機の水分を取り除いてください。

- 1 本機表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る



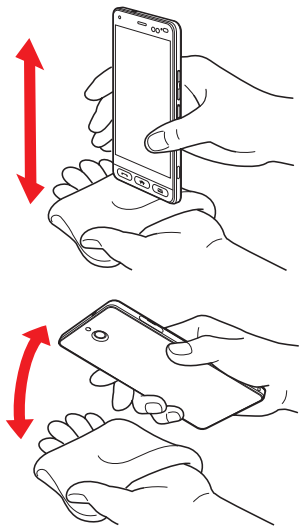
- 2 本機をしっかり持ち、水が出なくなるまで矢印の方向に振る

- ▶ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
- ▶ 本機を落とさないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



知っておいてください

- 3** 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本機を軽く押し当て、送話口・受話口／スピーカー・3.5mmイヤホン端子・外部接続端子などの隙間に入った水分を拭き取る



- 4** 本機から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる

上記手順を行ったあとでも、本機に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。

また、衣服やかばんなどを濡らしてしまう恐れがありますのでご注意ください。

■ 充電のときは

本機を初めて使うときは、必ず十分に充電してからご利用ください。

充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。水が付着したままで充電を行った場合、故障・発熱などの恐れがあります。
- 濡れた手でACアダプタ（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタ（別売）は、水のかからない状態で使用してください。火災や感電の原因となります。
- ACアダプタ（別売）は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災や感電の原因となります。

知的財産権について

著作権／肖像権について

- お客様が本機で撮影／録画／録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをする肖像権などの侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
- 撮影したものをインターネットウェブサイトなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影／録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM).

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC

VIDEO”) AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com).

OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C,LLCの商標です。

本製品には、株式会社リムコーポレーションの書体を搭載しています。

本製品には、株式会社モリサワの書体を搭載しています。

Bluetooth®

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。本製品は、無線LAN標準規格のIEEE802.11に基づき、無線LAN機器の相互接続性を保証するためにWi-Fi Alliance®が定めている認証テストをパスしており、「Wi-Fi CERTIFIED™」という認定が与えられています。Wi-Fiロゴがついた製品と相互接続が保証されます。IEEE802.11b、IEEE802.11gおよびIEEE802.11nに対応しております。



Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) で、無線LANの接続設定内容 (SSIDや認証方式、暗号キーなど) をプッシュボタン方式、PINコード入力方式で設定できる機能を有しています。



Wi-Fi®、WPA®、WPA2®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Setup ロゴ、Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの登録商標です。Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標です。

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore®3.0 Plusを搭載しています。
Copyright © 2013 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSLプロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

Google、Android、Google Play およびその他のマークは、Google LLC の商標です。

iWnn IME

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnIMEを使用しています。

iWnn IME©OMRON SOFTWARE Co., Ltd.
2009-2018 All Rights Reserved.

McAfeeとMcAfeeのロゴは、米国およびその他の国におけるMcAfee LLCの商標です。

SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。

Yahoo!およびYahoo!、Y!のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

静止画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「PhotoSolid」を採用しております。「PhotoSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

動画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「MovieSolid」を採用しております。「MovieSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

画像エフェクト技術には株式会社モルフォの「Morpho Rapid Effect」を採用しております。「Morpho Rapid Effect」は株式会社モルフォの商標です。

HDR (High Dynamic Range) 技術には「Morpho HDR」を採用しています。「Morpho HDR」は株式会社モルフォの商標です。

LINEおよびLINEロゴは、LINE株式会社の商標です。
ハローページはNTTの登録商標です。

S This product includes technology provided by Skyhook Wireless, Inc. that is subject to copyright, trademark, patent and other intellectual property protections. All rights reserved.

Internet SagiWallの名称およびロゴは、BBソフトサービス株式会社の商標または登録商標です。

ACCESS、ACCESSロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

このマニュアルで説明されている携帯電話にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点にご注意ください。

- (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出をおこなってはなりません。
- (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
- (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の不侵害などの黙示の保証を行うものではありません。

ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/ Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されません。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「端末情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のウェブサイトをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

本機の比吸収率(SAR)について

本項目における【705KC】とは、本機【かんたんスマホ】を示しています。

この機種【705KC】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

電波の人体吸収に関する国の技術基準^{*1}は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。

本携帯電話機【かんたんスマホ】の頭部におけるSARの最大値は0.971W/kg^{*2}であり、また下記の方法^{*3}により身体に装着した場合のSARの最大値は0.402W/kg^{*2}です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満

たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

頭部以外の位置におけるご使用方法^{*3}

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

- ※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)に規定されています。
- ※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含みます。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

また、SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、次のウェブサイトをご参照ください。

- 総務省のウェブサイト
<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>
- 一般社団法人電波産業会のウェブサイト
<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

電波ばく露の影響に関する情報として、米国連邦通信委員会 (FCC) の基準を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会 (FCC) の電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

「米国連邦通信委員会 (FCC) の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.75W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は0.88W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機【かんたんスマホ】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向けて測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルト

クリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率(SAR)に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。

○ FCC Radio Frequency Safety (英文のみ)

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

世界保健機関は、携帯機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のウェブサイトをご参照ください。

○ 世界保健機関(英文のみ)

<http://www.who.int/emf>

General Notes

[705KC] here refers to this mobile phone [かんたんスマホ].

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone [705KC] meets Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in

international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is 0.971 W/kg*** when tested for use at the ear, and 0.402 W/kg*** when worn on the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

Use at positions other than at the ear****

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

* The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is under simultaneous transmission use conditions.

The World Health Organization has announced that “A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use.”

For more information about SAR, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

Safety Information

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.



This mobile phone [705KC] is confirmed to comply with guidelines relating to effects of radio wave exposure as set forth by the Federal Communications Commission (FCC). Refer to the following.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health. The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the

ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.75 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.88 W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID JOYYKHA81. Additional information on Specific Absorption Rates

(SAR) can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

World Health Organization
<http://www.who.int/emf>

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:

This equipment has been tested and found to

comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Compliance information

The product is certified by Federal Communications Commission (FCC).

The FCC ID of this product is JOYYKHA81.

Or you can check as follows.

How to check:

In Home Screen, [Settings] → [More] →

[Technical regulations conformity certification]

技術基準適合証明について

技術基準適合証明を表示できます。

- 1 ホーム画面で[設定]
- 2 [その他] → [技術基準適合証明]

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、次の暗証番号が必要となります。

PIN/ パスワード	スタート画面のセキュリティ解除を行うときに使用する暗証番号です。お買い上げ時は設定されていません。
暗証番号	ご契約時の4桁の番号です。契約内容の変更、オプションサービスを一般電話から操作するときに使用します。

- 暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(P.165)までご連絡ください。
- 暗証番号は他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたとき、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコード設定

PINコードとはUSIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐため使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先（P.165）までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ワイモバイルショップにてUSIMカードの再発行（有償）が必要になります。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定することができます。

- 1 ホーム画面で[設定]
- 2 [その他] → [セキュリティと現在地情報] → [SIMカードロック設定]

- 3 [SIMカードをロック]

- 4 PINコードを入力 → [OK]

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

- 1 ホーム画面で[設定]

- 2 [その他] → [セキュリティと現在地情報] → [SIMカードロック設定]

- 3 [SIM PINの変更]

- 4 現在のPINコードを入力 → [OK]

- 5 新しいPINコードを入力 → [OK] → 新しいPINコードを再度入力 → [OK]

ソフトウェア更新

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには手動で更新ができます。

- 3G回線、4G回線、またはWi-Fi回線にてダウンロードが可能です。3G回線や4G回線の場合はパケット通信量がかかることがあります。
- 本機の状況(故障・破損・水濡れなど)によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状況のよいところで、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

手動でソフトウェアを更新する

1 ホーム画面で[設定]



2 [その他]→[システム]

3 [ソフトウェア更新]→[アップデートを
チェック]

▶以降は、画面に従って操作してください。

■ ソフトウェア更新が完了すると

画面の指示に従って再起動をすると、ソフトウェア更新が完了します。

- ソフトウェア更新後に再起動しなかったときは、 (電源キー) と  (音量大キー) を同時に11秒以上長押しして本機を再起動してください。それでも起動しないときは、お問い合わせ先(P.165)までご連絡ください。

使用材料

本体

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース(ディスプレイ側)	PA樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
外装パネル(背面側)	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイ	強化ガラス
音量大／小キー、音声検索キー	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
電源キー	アルミニウム／アルマイト
カメラレンズ、キーパネル	PMMA樹脂／ハードコート
モバイルライト、電話キー、ホームキー、メールキー	PMMA樹脂
カードスロットキャップ	PC樹脂、シリコンゴム／アクリル系UV硬化塗装処理
SD／USIMカードトレイ	POM樹脂

ワンセグアンテナ(試供品)

使用箇所	材質／表面処理
プラグ部	銅合金／金メッキ処理(下地Niメッキ)
ケーブル	TPO

索引

数字

3.5mmイヤホン端子..... 25、92

アルファベット

ACアダプタ..... 28

Google Play..... 105

Google アシスタント..... 26、53

LINE..... 84

My Y!mobile..... 12

PINコード..... 157

QRコード..... 79

SDカード..... 10、133

SMSを受信..... 75

SMSを送信

 メールキーを利用..... 73

 よく使う連絡先を利用..... 72

USIMカード..... 10、133

Wi-Fi..... 104

あ

アイコン..... 11、39

明るさセンサー..... 23

アプリ..... 35、105

アプリの権限..... 34、106

アプリ履歴..... 38

アプリを起動..... 36

アプリを追加..... 105

アラーム..... 87

暗証番号..... 156

い

イヤホン端子..... 25、92

インカメラ..... 23

インターネット..... 35、80

え

英字入力..... 46

絵文字入力..... 48

お

大文字／小文字を変更..... 47

お知らせ..... 33、39

押すだけサポート..... 95

音声検索キー..... 26、53

音声入力..... 49

オンラインマニュアル..... 5

音量大／小キー..... 26、61

か

外部接続端子..... 25、28

各部の名前とキーのはたらき..... 23

カタカナ入力.....	45
壁紙を変更.....	100
カメラ.....	24、76
カメラで撮った写真を送信.....	69
画面メモ.....	51
カレンダー.....	88
漢字入力.....	44

き

キーの表記.....	6
近接センサー.....	23

け

ケータイ入力.....	50
権限.....	34、106

こ

故障.....	107
---------	-----

さ

サポート.....	95
-----------	----

し

自分の電話番号.....	41
写真(静止画)を確認.....	78
写真(静止画)を撮る.....	76

充電.....	28
充電ランプ.....	23、28
受話口.....	23
使用履歴.....	38
初期設定.....	14

す

数字入力.....	47
スクロール.....	11、31
スタート画面のセキュリティ解除 (ホーム画面の表示).....	33、103
スタート画面(ロック画面).....	33、103
ステータスバー.....	39
ストラップホール.....	25、26
スピーカー.....	23
スライド(指でなぞる).....	30

せ

赤外線通信で電話帳を転送.....	57
赤外線ポート.....	23、57
セキュリティ.....	33、103

そ

操作手順の表記.....	7
操作を間違えたとき.....	37

送話口.....	25、49
ソフトウェアキーボード.....	43
ソフトウェア更新.....	158

た

タッチパネル.....	29
タップ(軽く押す).....	29

ち

地図.....	86
着信音.....	101
着信履歴.....	65

つ

通知ランプ.....	23
通話音質.....	61
通話音量.....	61

て

ディスプレイ.....	23
テレビ(ワンセグ).....	92
天気予報.....	94
電源キー.....	26、32
電源を入れる.....	32
電池残量.....	39
電波状態.....	39

電話キー.....	60
電話帳.....	54
電話の履歴.....	65
電話を受ける.....	64
電話をかける	
電話帳を利用.....	63
電話番号を入力.....	60
よく使う連絡先を利用.....	62

と

動画を確認.....	78
動画を撮る.....	77
ドラッグ(指でなぞる).....	30
取扱説明書.....	5

な

内蔵アンテナ.....	24
-------------	----

に

ニュース.....	82
-----------	----

の

乗換案内.....	91
-----------	----

は

バーコードを読み取る.....	79
-----------------	----

発信履歴..... 65

ふ

ブックマーク..... 12、81

フリック入力..... 48

フリック(指ではじく)..... 31

プロフィール..... 41

フロントキー..... 23、27

ほ

ホーム画面..... 33、35

ホームキー..... 37

歩数計..... 85

ま

マップ..... 86

マナーモード..... 42

み

ミニレビュー..... 78

む

無線LAN(Wi-Fi)機能..... 104

め

メール..... 66、72

メールキー..... 68、73

メモ帳..... 90

も

文字入力..... 43

文字を修正..... 45

戻る..... 37

モバイルライト..... 24

よ

用語集..... 10

よく使う連絡先..... 58

ら

ライト(モバイルライト)..... 24

わ

ワンセグ..... 92

ワンセグアンテナ..... 4、92

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- 本製品に搭載されているソフトウェアを変更、または改変されたソフトウェアを本製品にインストールしないでください。ソフトウェアの改造とみなし、当社は一切の保証をいたしかねますのでご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先(P.165)または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理いたします。
- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先(P.165)までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

かんたんスマホ カスタマーセンター

0800-170-0092 (通話料無料)

受付時間: 午前9時から午後8時まで

ワイモバイル カスタマーセンター

- お問い合わせの際に、ワイモバイルのスマートフォン・ケータイの電話番号と暗証番号(新規ご契約時にお客様にてお決めいただいた4桁の番号)が必要になります。
- ウェブサイト <https://ymobile.jp/>

■ 総合窓口(受付時間: 午前9時から午後8時まで)

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから	151 (通話料有料)
一般電話、他社スマートフォン・ケータイから	0570-039-151 (通話料有料)

■ 各種お手続き(受付時間: 24時間)

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから	116 (通話料無料)
一般電話、他社スマートフォン・ケータイから	0120-921-156 (通話料無料)

■ 海外から(受付時間: 午前9時から午後8時まで(日本時間))

+81-4-4382-0800 (通話料有料)



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。



やめましょう、
歩きスマホ。



キケン!
水ぬれ充電

2019年3月 第2版発行

ソフトバンク株式会社

ご不明な点はお求めになったワイモバイル携帯電話取扱店にご相談ください。

製造元：京セラ株式会社

5KKTHA81LFXA- 0319SZ

